

3

正法佛向上事卷
眼藏行持卷
合冊

42698/111

曹洞宗中學科教科書

曹洞宗務局學務課訂正

正法佛向上事卷

眼藏行持卷 合冊

明治廿四年
一月印行

曹洞宗務局藏版

正法眼藏佛向上事

高祖筠州洞山悟本大師ハ。潭州雲巖山無住大師ノ親嫡嗣ナリ。如來ヨリ三十八位ノ祖向上ナリ。自己ヨリ向上三十八位ノ祖ナリ。大師有時示衆云。體得佛向上事。方有些子語話分。僧便問。如何是語話。大師云。語話時。闍黎不聞。僧曰。和尚還聞否。大師云。待我不語話時。卽聞。イマイフトコロノ佛向上事ノ道。大師ソノ本祖ナリ。自餘ノ佛祖ハ。大師ノ道ヲ參學シキタリ。佛向上事ヲ體得スルナリ。マサニシルヘシ佛向上事ハ。在因ニアラス果

滿ニアラス。シカアレトモ。語話時ノ不聞ヲ體得
 シ參徹スルコトアルナリ。佛向上ニイタラサレ
 ハ。佛向上ヲ體得スルコトナシ。語話ニアラサレ
 ハ。佛向上事ヲ體得セス。相顯ニアラス相隱ニア
 ノス。相與ニアラス相奪ニアラス。コノユエニ語
 話現成ノトキ。佛向上事ナリ。佛向上事現成
 ノトキ。闍黎不聞ナリ。闍黎不聞トイフハ。佛向上
 事自不聞ナリ。ステニ語話時闍黎不聞ナリ。シル
 ヘシ語話ソレ聞ニ染汙セス。不聞ニ染汙セス。コ
 ノユエニ聞不聞ニ不相干ナリ。不聞裏藏闍黎ナ

清本無
 ステニ
 字

リ。語話裏藏闍黎ナリトモ。逢人不逢人。恁麼不恁
 麼ナリ。闍黎語話時。スナハチ闍黎不聞ナリ。ソノ
 不聞タラクノ宗旨ハ。舌骨ニ罣礙セラレテ不聞
 ナリ。耳裏ニ罣礙セラレテ不聞ナリ。眼睛ニ照穿
 セラレテ不聞ナリ。身心ニ塞却セラレテ不聞ナ
 リ。シカアルユエニ不聞ナリ。コレヲ拈シテサ
 ラニ語話トスヘカラス。不聞スナハチ語話ナル
 ニアラス。語話時不聞ナルノミナリ。高祖道ノ語
 話時闍黎不聞ハ。語話ノ道頭道尾ハ。如藤倚藤ナ
 リトモ。語話纏語話ナルヘシ。語話ニ罣礙セラレ

僧イハク。和尚還聞否。イハユルハ和尚ヲ舉シテ
 聞語話ト擬スルニアラス。舉聞サラニ和尚ニア
 ラス。語話ニアラサルカユエニ。シカアレトモイ
 マ僧ノ擬議スルトコロハ。語話時ニ即聞ヲ參學
 スヘシヤ。イナヤノ咨參スルナリ。タトヘハ語話
 スナハチ語話ナリヤト聞取セント擬シ還聞コ
 レ還聞ナリヤト聞取セント擬スルナリ。シカモ
 カクノコトクイフトモ。ナンチカ舌頭ニアラス。
 洞山高祖道ノ待我不語話時即聞。アキラカニ參
 究スヘシ。イハユル正當語話ノトキ。サラニ即聞

アラス。即聞ノ現成ハ。不語話ノトキナルヘシ。イ
 タツラニ不語話ノトキヲサシオキテ不語話ヲ
 マツニハアラサルナリ。即聞ノトキ語話ヲ傍觀
 トスルニアラス。眞箇ニ傍觀ナルカユエニ。即聞
 ノトキ語話サリテ一邊ノ那裏ニ存取セルニア
 ラス。語話ノトキ。即聞シタシク語話ノ眼睛裏ニ
 藏身シテ霹靂スルニアラス。シカアレハスナハ
 チ。タトヒ聞黎ニテモ語話時ハ不聞ナリ。タトヒ
 我ニテモ不語話時即聞ナル。コレ方有些子語話
 分ナリ。コレ體得佛向上事ナリ。タトヘハ語話時

即聞ヲ體得スルナリ。コノユエニ待我不語話時
即聞ナリ。シカアリトイヘトモ佛向上事ハ七佛
已前事ニアラス。七佛向上事ナリ。

高祖悟本大師示衆云。須知有佛向上人。時有僧問。
如何是佛向上人。大師云。非佛。雲門曰。名不得狀不
得。所以言非。保福曰。佛非法眼曰。方便呼爲佛。才
ホヨソ佛祖ノ向上ニ佛祖ナルハ高祖洞山ナリ。
ソノユエハ餘外ノ佛面祖面オホシトイヘトモ。
イマタ佛向上ノ道ハ夢也未見ナリ。徳山臨濟等
ニハ爲説ストモ承當スヘカラス。巖頭雪峰等ハ

リ又清
本作ル

清本無
二ハハ

粉碎其身ストモ喫拳スヘカラス。高祖道ノ體得
佛向上事方有些子語話分。オヨヒ須知有佛向上
人等ヲハ。タタ一二三四五ノ三阿僧祇百大劫ノ
修證ノミニテハ。證究スヘカラス。マサニ玄路ノ
參學アルモノソノ分アリヌヘシ。スヘカラク佛
向上人アリトシルヘシ。イハユルハ弄精魂ノ活
計ナリ。シカアリトイヘトモ古佛ヲ舉シテシリ。
拳頭ヲ舉起シテシル。ステニ恁麼見得スルカコ
トキハ有佛向上人ヲシリ。無佛向上人ヲシル。而
今ノ示衆ハ佛向上人トナルヘシトニハアラス。

佛向上人ト相見スヘシトニアラス。タタシハラ
 ク佛向上人アリトシルヘシトナリ。コノ關換子
 ヲ使得スルカコトキハ。マサニ有佛向上人ヲ不
 知スルナリ。無佛向上人ヲ不知スルナリ。ソノ佛
 向上人。コレ非佛ナリ。イカナランカ非佛ト疑著
 セラレントキ思量スヘシ。佛ヨリ以前ナルユエ
 ニ非佛トイハス。佛ヨリノ午ナルユエニ非佛ト
 イハス。佛ヲコユルユエニ非佛ナルニアラス。タ
 タヒトヘニ佛向上ナルユエニ非佛ナリ。ソノ非
 佛トイフハ。脱落佛面目ナルユエニイフ。脱落佛

身心ナルユエニイフ。

東京淨因枯木禪師。嗣芙蓉
諱法成

示衆云。知有佛祖向上

事。方有說話。分諸禪德。且道。那箇是佛祖向上事。有
 箇人家兒子。六根不具。七識不全。是大闡提。無佛種
 性。逢佛殺佛。逢祖殺祖。天堂收不得。地獄攝無門。大
 衆還識此人麼。良久曰。對面不仙陀。睡多。饒寐語。
 イハユル六根不具トイフハ。眼睛被人換却。木樵
 子了也。鼻孔被人換却。竹筒了也。觸體被人借作屎
 杓了也。作麼生是換却底道理。コノユエニ六根不
 具ナリ。不具六根ナルカユエニ。爐鞴裏ヲ透過シ

テ金佛トナレリ。大海裏ヲ透過シテ泥佛トナレリ。火焰裏ヲ透過シテ木佛トナレリ。七識不全トイフハ。破木杓ナリ。殺佛ストイヘトモ逢佛ス。逢佛セルユエニ殺佛ス。天堂ニイラント擬スレハ。天堂ス十八千崩壊ス。地獄ニムカヘハ地獄夕午マ午ニ破裂ス。コノユエニ對面スレハ破顔ス。サラニ仙陀ナシ。睡多ナルニモナホ寐語オホシシルヘシコノ道理ハ。舉山而地兩知己。玉石全身百雜碎ナリ。枯木禪師ノ示衆。シツカニ參究功夫スヘシ。卒爾ニスルコトナカレ。

全清本
作金

雲居山弘覺大師參高祖洞山。山問。闍黎名什麼。雲居曰。道膺。高祖又問。向上更道。雲居曰。向上道即不名道膺。洞山道。吾在雲巖時。祇對無異也。イマ師資ノ道カナラス審細ニスヘシ。イハユル向上不名道膺ハ。道膺ノ向上ナリ。適來ノ道膺ニ向上ノ不名道膺アルコトヲ參學スヘシ。向上不名道膺ノ道理現成スルヨリコノカタ。真箇道膺ナリ。シカアレトモ向上ニモ道膺ナルヘシトイフコトナカレ。タトヒ高祖道ノ向上更道ヲキカントキ。領話ヲ呈スルニ向上更名道膺ト道著ストモ。ス

十八千向上道ナルヘシナニトシテカシカイフ。
イハク道膺夕チマチニ頂顛ニ跳入シテ藏身ス
ルナリ。藏身ストイヘトモ露影ナリ。

曹山本宗禪師。參高祖洞山。山問。闍黎名什麼。曹山
曰。本宗。高祖云。向上更道。曹山曰。不道。高祖云。爲甚
麼。不道。師曰。不名本宗。高祖然之。イハク向上ニ
道ナキニアラス。コレ不道ナリ。爲甚麼不道。イハ
ユル不名本宗ナリ。シカアレハ向上ノ道ハ不道
ナリ。向上ノ不道ハ不名ナリ。不名ノ本宗ハ向上
ノ道ナリ。コノユエニ本宗不名ナリ。シカアレハ

非本宗アリ。脱落ノ不名アリ。脱落ノ本宗アリ。
盤山寔積禪師云。向上一路。千聖不傳。イハクノ
向上一路ハ。ヒトリ盤山ノ道ナリ。向上事トイハ
ス。向上人トイハス。向上一路トイフナリ。ソノ宗
旨ハ。千聖競頭シテ出來ストイヘトモ。向上一路
ハ不傳ナリ。不傳トイフハ。千聖ハ不傳ノ分ヲ保
護スルナリ。カクノコトクモ學スヘシ。サラニマ
タイフヘキトコロアリ。イハユル千聖千賢ハ十
キニアラス。タトヒ賢聖ナリトモ。向上一路ハ賢
聖ノ境界ニアラス。

清本全
拄杖下
有下字

智門山光祚禪師。因僧問。如何是佛向上事。師云。拄杖頭上挑日月。イハク拄杖ノ日月ニ罣礙セラ
ルル。コレ佛向上事ナリ。日月ノ拄杖ヲ參學スル
トキ。盡乾坤クラシ。コレ佛向上事ナリ。日月コレ
拄杖トニアラス。拄杖頭上ハ全拄杖ナリ。
石頭無際大師ノ會ニ。天皇寺ノ道悟禪師トフ。如
何是佛法大意。師云。不得不知。道悟曰。向上更有轉
處也無。師云。長空不礙白雲飛。イハク石頭ハ曹
谿ノ二世ナリ。天皇寺ノ道悟和尚ハ。藥山ノ師弟
ナリ。アルトキトフ。イカナランカ佛法大意。ゴノ

問ハ初心晚學ノ所堪ニアラサルナリ。大意ヲキ
カハ大意ヲ會取シツヘキ時節ニイフナリ。石頭
イハク。不得不知。シルヘシ佛法ハ初一念ニモ大
意アリ。究竟位ニモ大意アリ。ソノ大意ハ不得ナ
リ。發心修行取證ハナキニアラス。不得ナリ。ソノ
大意ハ不知ナリ。修證ハ無ニアラス。修證ハ有二
アラス。不知ナリ。不得ナリ。マタソノ大意ハ。不得
不知ナリ。聖諦修證ナキニアラス。不得不知ナリ
聖諦修證アルニアラス。不得不知ナリ。道悟イハ
ク。向上更有轉處也無。イハユルハ轉處モシ現成

スルコトアラハ。向上現成ス。轉處トイフハ方便ナリ。方便トイフハ。諸佛ナリ。諸祖ナリ。コレヲ道取スルニ要有ナルヘシ。タトヒ要有ナリトモ要有モラスヘキニアラス。道取アルヘシ長空不礙白雲飛ハ。石頭ノ道ナリ。長空サラニ長空ヲ不礙ナリ。長空コレ長空飛ヲ不礙ナリトイヘトモ。サラニ白雲ミツカラ白雲ヲ不礙ナリ。白雲飛不礙ナリ。白雲飛サラニ長空飛ヲ礙セス。佗ニ不礙ナルハ自ニモ不礙ナリ。面面ノ不礙ヲ要スルニハアラス。各各ノ不礙ヲ存スルニアラス。コノユ

エニ不礙ナリ。長空不礙白雲飛ノ性相ヲ舉拈スルナリ。正當恁麼時。ゴノ參學眼ヲ揚眉シテ。佛來ヲモ觀見シ。祖來ヲモ相見ス。自來ヲモ相見シ。佗來ヲモ相見ス。コレヲ問一答十ノ道理トセリ。イマイフ問一答十ハ。問一モソノ人ナルヘシ。答十モソノ人ナルヘシ。

黄檗云。夫出家人。須知有從上來事。分且如四祖下。牛頭法融大師。橫說豎說。猶未知向上關捩子。有此眼腦。方辨得邪正宗黨。黄檗恁麼道ノ從上來事ハ。從上佛佛祖祖正傳シキタル事ナリ。コレヲ正

法眼藏涅槃妙心トイフ。自己ニアリトイフトモ
須知ナルヘシ。自己ニアリトイヘトモ猶未知ナ
リ。佛佛正傳セサルハ。夢也未見ナリ。黄檗ハ百丈
ノ法子トシテ。百丈ヨリモスケレ。馬祖ノ法孫ト
シテ。馬祖ヨリモスケレタリ。オホヨソ祖宗三四
世ノアヒタ。黄檗ニ齊肩ナルナシ。ヒトリ黄檗ノ
ミアリテ。牛頭ノ兩角ナキコトヲアキラメタリ。
自餘ノ佛祖イマタシラサルナリ。牛頭山ノ法融
禪師ハ。四祖下ノ尊宿ナリ。横説豎説マコトニ經
師論師ニ比スルニハ。西天東地ノアヒタ。不爲不

足ナリトイヘトモ。ウラムラクハイマタ向上ノ
關揆子ヲシラス。向上ノ關揆子ヲ道取セサルコ
トヲ。モシ從上來ノ關揆子ヲシラサランハ。イカ
テカ佛法ノ邪正ヲ辨會スルコトアラシ。タタコ
レ學言語ノ漢ナルノミナリ。シカアレハ向上ノ
關揆子ヲシルコト。向上ノ關揆子ヲ修行スルコ
ト。向上ノ關揆子ヲ證スルコト。庸流ノオヨフト
コロニアラサルナリ。眞箇ノ功夫アルトコロニ
ハカナラス現成スルナリ。イハユル佛向上事ト
イフハ。佛ニイタリテススミテサラニ佛ヲミル

ナリ。衆生ノ佛ヲミルニオナシキナリ。シカアレ
ハスナハチ。見佛モシ衆生ノ見佛トヒトシキハ
見佛ニアラス。見佛モシ衆生ノ見佛ノコトクナ
ルハ見佛錯ナリ。イハンヤ佛向上事ナランヤ。シ
ルヘシ黄檗道ノ向上事ハ。イマノ杜撰ノトモカ
ラ領覽ニオヨハサラン。タタマサニ法道モシ法
融ニオヨハサルアリ。法道オノツカラ法融ニヒ
トシキアリトモ。法融ニ法兄弟ナルヘシ。イカテ
カ向上ノ關換子ヲシラン。自餘ノ十聖三賢等。イ
カニモ向上ノ關換子ヲシラサルナリイハンヤ

向上ノ關換子ヲ開閉センヤ。コノ宗旨ハ。參學ノ
眼目ナリ。モシ向上ノ關換子ヲシルヲ佛向上人
トスルナリ。佛向上事ヲ體得セルナリ。

正法眼藏佛向上事

爾時仁治三年壬寅三月二十三日在觀音導利
興聖塞林寺示衆

正法眼藏行持

佛祖ノ大道カナラス無上ノ行持アリ。道環シテ
 斷絶セス。發心修行。菩提涅槃。レハラクノ間隙ア
 ラズ。行持道環ナリ。コノユエニ。ミツカラノ強爲
 ニアララス。佗ノ強爲ニアラス。不曾染汗ノ行持ナ
 リ。コノ行持ノ功德。ウレヲ保任シ。佗ヲ保任ス。ソ
 ノ宗旨。ワカ行持。スナハチ。十方ノ市地漫天ニ
 ナソノ功德ヲカウフル。佗モシラス。ウレモシラ
 ストイヘトモ。レカアルナリ。コノユエニ諸佛諸
 祖ノ行持ニヨリテ。ウレヲカ行持見成シ。ウレヲ

カ大道通達スルナリ。ワレラカ行持ニヨリテ。諸佛ノ行持見成シ。諸佛ノ大道通達スルナリ。ワレラカ行持ニヨリテ。コノ道環ノ功德アリ。コレニヨリテ。佛佛祖祖。佛住シ佛非シ。佛心シ。佛成シテ。斷絶セサルナリ。コノ行持ニヨリテ。日月星辰アリ。行持ニヨリテ。大地虚空アリ。行持ニヨリテ。依正身心アリ。行持ニヨリテ。四大五蘊アリ。行持コレ世人ノ愛處ニアラサレトモ。諸人ノ實歸ナルヘシ。過去現在未來ノ諸佛ハ現成スルナリ。ソノ行持ノ功

カ影室
作

徳トキニカクレス。カルカユエニ。發心修行ス。ソノ功德トキニアラハレス。カルカユエニ見聞覺知セス。アラハレサレトモ。カクレスト參學スヘシ。隱顯存没ニ。染汗セラレサルカユエニ。ワレヲ見成スル行持。イマノ當隱ニ。コレイカナル縁起ノ。諸法アリテ。行持スルト不會ナルハ。行持ノ會取サラニ。新條ノ特地ニアラサルニヨリテナリ。縁起ハ行持ナリ。行持ハ縁起セサルカユエニト。功夫參學ヲ審細ニスヘシ。カノ行持ヲ見成スル行持ハ。スナハチコレワレラカ。イマノ行持ナリ。

已三福
本作已

成福本
作前

行持ノイマハ自己ノ本有元住ニアラス。行持ノ
 イマハ自己ニ去來出入スルニアラス。イマトイ
 フ道ハ。行持ヨリサキニアルニハアラス。行持現
 成スルヲ。イマトイフ。シカアレハスナハチ。一日
 ノ行持。コレ諸佛ノ種子ナリ。諸佛ノ行持ナリ。コ
 ノ行持ニ諸佛見成セラレ。行持セラルルヲ。行持
 セサルハ。諸佛ヲイトヒ。諸佛ヲ供養セス。行持ヲ
 イトヒ。諸佛ト同生同歿セス。同學同參セサルナ
 リ。イマノ華開葉落コレ行持ノ見成ナリ。磨鏡破
 鏡。ソレ行持ニアラサルナレ。コノユエニ行持ヲ

サレオカント擬スルハ。行持ヲノカレントスル
 邪心ヲカクサンカタメニ。行持ヲサシオクモ行
 持ナルニヨリテ。行持ニオモムカントスルハ。ナ
 ホコレ行持ヲココロサスニニタレトモ。眞父ノ
 家郷ニ害財ヲナケステテ。サラニ佗國踰躑ノ窮
 子トナル。踰躑ノトキノ風水タトヒ身命ヲ喪失
 セシメストイフトモ。眞父ノ害財ナケスツヘキ
 ニアラス。眞父ノ法財ナホ失誤スルナリ。コノユ
 エニ行持ハ。シハラクモ懈倦ナキ法ナリ。
 慈父大師釋迦牟尼佛十九歳ノ佛壽ヨリ。渡山ニ

行持シテ。三十歳ノ佛壽ニイタリテ。大地有情同時成道ノ行持アリ。八旬ノ佛壽ニイタルマテ。十ホ山林ニ行持シ。精藍ニ行持ス。王宮ニカヘラス。國利ヲ領セス。布僧伽黎ヲ衣持シ。在世ニ一經スルニ。互換セス。一盃。在世ニ互換セス。一時一日モ獨處スルコトナシ。人天ノ閑供養ヲ辭セス。外道ノ訕謗ヲ忍辱ス。オホヨソ一化ハ行持ナリ。淨衣乞食ノ佛儀シカシナカラ行持ニアラストイフコトナシ。

第八祖摩訶迦葉尊者ハ。釋尊ノ嫡嗣ナリ。生前モ

ハラ十二頭陀ヲ行持シテ。サラニオコタラス。十二頭陀トイフハ。一者不受人請。日行乞食。亦不受比丘僧一飯食分錢財。二者止宿。山上不宿。人舍郡縣聚落。二者不得從人乞衣被。人與衣被亦不受。但取丘塚間。人所棄衣。補治衣之。凶者止宿。野田中樹下。五者一日一食。一名僧迦僧泥。六者晝夜不臥。但坐。睡來起。經行。一名僧泥沙者。偈七者有三領衣。無有餘衣。亦不臥被中。八者在塚間。不在佛寺。中亦不在人間。目視死人骸骨。坐禪求道。九者但欲獨處。不欲見人。亦不欲與人共臥。十者先食果蔬。却食飯。

食已不得復食果蔬十一者但欲露臥不在樹下屋
 宿十二者不食肉亦不食醍醐麻油不塗身コレヲ
 十二頭陀トイフ。摩訶迦葉尊者ヨク一生ニ不退
 不轉ナリ。如來ノ正法眼藏ヲ正傳ストイヘトモ。
 コノ頭陀ヲ退スルコトナシ。アルトキ佛言スラ
 ク。ナンチステ二年老ナリ。僧食ヲ食スヘシ。摩訶
 迦葉尊者イハク。ワレモシ如來ノ出世ニアハス
 ハ。辟支佛トナルヘシ。生前ニ山林ニ居スヘシ。サ
 イハヒニ如來ノ出世ニアフ。法ノウルホヒアリ。
 シカアリトイフトモ。ツヒニ僧食ヲ食スハカラ

ス。如來稱讚シマシマス。アルヒハ迦葉頭陀行持
 ノユエニ。形體憔悴セリ。衆ミテ輕忽スルカコト
 シ。トキニ如來子ニコロニ迦葉ヲメシテ。半座ヲ
 ユツリマシマス。迦葉尊者。如來ノ座ニ坐ス。シル
 ヘシ。摩訶迦葉ハ。佛會ノ上座ナリ。生前ノ行持。コ
 トコトクアクヘカラス。

第十祖波栗濕縛尊者ハ。一生脇不至席ナリ。コレ
 八旬老年ノ辨道ナリトイヘトモ。當時スミヤカ
 ニ大法ヲ單傳ス。コレ光陰ヲイタツラニ。モラサ
 サルニヨリテ。ワツカニ三箇年ノ功夫ナリトイ

へトモ。三菩提ノ正眼ヲ單傳ス。尊者ノ在胎六十年ナリ。出胎髮白ナリ。誓不炭臥。名脇尊者。乃至暗中手放光明。以取經法。コレ生得ノ奇相ナリ。脇尊者生年八十。垂捨家染衣。域中少年。復請之曰。愚夫朽老。一何淺智。夫出家者。有二業焉。一則習定。二則誦經。而今衰老。無所進取。濫迹清流。徒知飽食。時脇尊者聞諸譏議。因謝時人。而自誓曰。我若不通三藏。理不斷三界。欲不得六神通。不具八解脫。終不以脇而至於席。自爾之後。唯日不足。經行宴坐。住立思惟。晝則研習理教。夜則靜慮凝神。綿歷三歲。學通三藏。

斷三界。欲得三明智。時人敬仰。因號脇尊者。シカアレハ脇尊者。處胎六十年。ハシメテ出胎セリ。胎内ニ功夫ナカラシヤ。出胎ヨリノチ。八十二ナラントスルニ。ハシメテ出家學道ヲモトム。託胎ヨリノチ。一百四十年ナリ。マコトニ不群ナリトイヘトモ。朽老ハ阿誰ヨリモ朽老ナラン。處胎ニテ老年ナリ。出胎ニテモ老年ナリ。シカアレトモ。時人ノ譏嫌ヲカヘリミス。誓願ノ一志不退ナレハ。ワツカニ三歳ヲフルニ。辨道現成スルナリ。タレカ見賢思齊ヲユルクセン。年老耄及ヲウラムル

トナカレ。コノ生シリカタシ。生カ生ニアラサルカ。老カ老ニアラサルカ。四見ステニオナシカラス。諸類ノ見オナシカラス。タタ志氣ヲ專修ニシテ辨道功夫スヘキナリ。辨道ニ生歿ヲミルニ相似セリト參學スヘシ。生歿ニ辨道スルニハアラス。イマノ人アルヒハ五旬六旬ニオヨヒ。七旬八旬ニオヨフニ。辨道ヲサシオカントスルハ至愚ナリ。生來タトヒイクハクノ年月ト覺知ストモ。コレハシハラク人間ノ精魂ノ活計ナリ。學道ノ消息ニアラス。壯齡耄及ヲカヘリミルコトナカ

レ。學道究辨ヲ一志スヘシ。脇尊者ニ齊肩ナルヘキナリ。塚間ノ一堆ノ塵土。アナカチニヲレムコトナカレ。アナカチニカヘリミルコトナカレ。一志ニ度取セスハ。タレカタレヲアハレマン。無主ノ形骸。イタツラニ徧野セントキ眼睛ヲツクルカコトク正觀スヘシ。

六祖ハ新州ノ樵夫ナリ有識ト稱シカタシ。イトケナクシテ父ヲ喪ス。老母ニ養育セラレテ長セリ。樵夫ノ業ヲ養母ノ活計トス。十字ノ街頭ニシテ一句ノ聞經ヨリノチ。タチマチニ老母ヲステ

テ。大法ヲタツヌ。コレ希代ノ大器ナリ。拔群ノ辨道ナリ。斷臂タトヒ容易ナリトモ。コノ割愛ハ大難ナルヘシ。コノ棄恩ハカロカルヘカラス。黃梅ノ會ニ投シテ。八箇月子フラスヤスマス。晝夜ニ米ヲツク。夜半ニ衣鉢ヲ正傳ス。得法已後。ナホ石臼ヲオヒアリキテ。米ヲツクコト八年ナリ。出世度人說法スルニモ。コノ石臼ヲサシオカス。希世ノ行持ナリ。

江西馬祖ノ坐禪スルコトハ。二十年ナリ。コレ南嶽ノ密印ヲ稟受スルナリ。傳法濟人ノトキ。坐禪

ヲサシオクト道取セス。參學ノハシメテイタルニハ。カナラス心印ヲ密受セシム。普請作務ノトコロニ。カナラス先赴ス。老ニイタリテ懈倦セス。イマノ臨濟ハ。江西ノ流ナリ。

雲巖和尚ハ。道吾トオナシク藥山ニ參學シテ。トモニ千カヒヲタテテ四十年ワキヲ席ニツケス。一味參究ス。法ヲ洞山ノ悟本大師ニ傳付ス。洞山イハク。吾欲打成一片。坐禪辨道。已二十年ナリ。イマソノ道アマ子ク傳付セリ。

雲居山弘覺大師ソノカミ三峰菴ニ住セシトキ。

見一本
作覽

天厨送食ス。大師アルトキ洞山ニ參シテ。大道ヲ
決擇シテサラニ菴ニカヘル。天使マタ食ヲ再送
シテ師ヲ尋見スルニ。三日ヲヘテ師ヲミルコト
エス。天厨ヲマツコトナシ。大道ヲ所宗トス。辯官
ノ志氣オモヒヤルヘシ。

百丈山大智禪師。ソノカミ馬祖ノ侍者トナリシ
ヨリ。入宋ノユフヘニイタルマテ。一日モ爲衆爲
人ノ勤仕ナキ日アラス。カタシケナク一日不作。
一日不食ノアトヲノコストイフハ。百丈禪師。ス
テ二年老臘高ナリ。ナホ普請作務ノトコロニ。壯

齡ト同ク勵カス。衆コレヲイタム。人コレヲアハ
レム。師ヤマサルナリ。ツヒニ作務ノトキ。作務ノ
具ヲカクシテ。師ニアタヘサリシカハ。師ソノ日
一日不食ナリ。衆ノ作務ニクハハラサルコトヲ
ウラムル意旨ナリ。コレヲ百丈ノ一日不作。一日
不食ノアトトイフ。イマ大宋國ニ流傳セル臨濟
ノ玄風。ナラヒニ諸方叢林。オホク百丈ノ玄風ヲ
行持スルナリ。
鏡清和尚住院ノトキ。土地神カツテ師顔ヲミル
コトエス。タヨリヲエサルニヨリテナリ。

三平山。義忠禪師。ソノカニ天厨送食ス。大顛ヲミテノチニ。天神マタ師ヲモトナルニ云ルコトアタハス。

後大瀉和尚イハク我二十年在瀉山。喫瀉山飯。肩瀉山。肩不參瀉山道。只牧得一頭水牯牛。終日露迴迴也。レルヘシ一頭ノ水牯牛ハ二十年在瀉山ノ行持ヨリ牧得セリ。コノ師カツテ百丈ノ會下ニ參學シキタレリ。シツカニ二十年中ノ消息オモヒヤルヘシ。ワスルルトキナカレ。タトヒ參瀉山道スル人アリトモ。不參瀉山道ノ行持ハ。マレナ

ルヘシ。

趙州。觀音院真際大師從諗和尚トシ六十一歳ナリシニ。ハシメテ發心求道ヲココロサス。瓶錫ヲタツサヘテ行脚シ。遍歷諸方スルニ。ツ子ニミツカライハク。七歳童兒。若勝我者。我即問伊。百歳老翁。不及我者。我即教佗。カクノコトクシテ南泉ノ道ヲ學得スル。功夫スナハチ二十年ナリ。年至八十ノトキ。ハシメテ趙州城東觀音院ニ住シテ。人天ヲ化導スルコト。四十來年ナリ。イマタカツテ一封ノ書ヲモテ檀那ニツケス。僧堂オホキナラ

ス。前架ナシ。後架ナシ。アルトキ牀脚ヲレキ。一隻ノ燒斷ノ燼木ヲ繩ヲモテコレヲユヒツケテ。年月ヲ經歷シ修行スルニ。知事コノ牀脚ヲカヘント請スルニ。趙州ユルサス。古佛ノ家風キクヘシ。趙州ノ趙州ニ住スルコトハ。八旬ヨリノ千ナリ。傳法ヨリコノカタナリ。正法正傳セリ。諸人コレヲ古佛トイフ。イマタ正法正傳セサラシ餘人ハ。師ヨリモカロカルヘシ。イマタ八旬ニイタラサラン餘人ハ。師ヨリモ強健ナルヘシ。壯年ニシテ輕爾ナランワレラ。ナンソ老年ノ崇重ナルトヒ

トシカラシ。ハケミテ辨道行持スヘキナリ。四十年ノアヒタ。世財ヲタクハヘス。常住ニ米穀ナシ。アルヒハ粟子推子ヲヒロフテ。食物ニアツ。アルヒハ旋轉飯食ス。マコトニ上古龍象ノ家風ナリ。戀慕スヘキ操行ナリ。マルトキ衆ニシメシテイハク。爾若一生。不離叢林。不語十年五載。無人喚テ儼テ作ス啞漢。已後諸佛也。不奈ラ儼テ何レ。コレ行持ヲシメスナリ。シルヘシ十年五載ノ不語。才口カナルニ相似セリトイヘトモ。不離叢林ノ功夫。ニヨリテ。不語ナリトイヘトモ。啞漢ニアラサラン。佛道カク

ノコトシ。佛道聲ヲキカサランハ。不語ノ不啞漢ナル道理アルヘカラス。シカアレハ行持ノ至妙ハ。不離叢林ナリ。不離叢林ハ。脱落ナル全語ナリ。至愚ノミツカラハ。不啞漢ヲシラス。不啞漢ヲシラセス。阿誰カ遮障セサレトモ。シラセサルナリ。不啞漢ナルヲ得恁麼ナリトキカス。得恁麼ナリトシラサランハ。アハレムヘキ自己ナリ。不離叢林ノ行持。シツカニ行持スヘシ。東西ノ風ニ東西スルコトナカレ。十年五載ノ春風秋月シラレサレトモ。聲色透脱ノ道アリ。ソノ道得ウレニ不知

ナリ。ウレニ不會ナリ。行持ノ寸陰ヲ可惜許ナリト參學スヘシ。不語ヲ空然ナルトアヤシムコトナカレ。入之一叢林ナリ。出之一叢林ナリ。鳥路一叢林ナリ。徧界一叢林ナリ。

大梅山ハ。慶元府ニアリ。コノ山ニ護聖寺ヲ草創ス。法常禪師ソノ本元ナリ。禪師ハ襄陽人ナリ。力ツテ馬祖ノ會ニ參シテトフ。如何是佛ト。馬祖云。卽心是佛ト。法常コノコトハヲキキテ。言下大悟ス。因ニ大梅山ノ絶頂ニノホリテ。人倫ニ不群ナリ。艸菴ニ獨居ス。松實ヲ食シ。荷葉ヲ衣トス。カノ

山ニ小池アリ。池ニ荷才ホシ。坐禪辨道スルコト三十餘年ナリ。人事タエテ見聞セズ。年曆才ホヨソ才ホエス。四山青又黄ノミヲミル。才モヒヤルニハアハレムヘキ風霜ナリ。師ノ坐禪ニハ。八寸ノ鐵塔一基ヲ頂上ニオク。如戴寔冠ナリ。コノ塔ヲ落地却セシメサラント功夫スレハ。子フラサルナリ。ソノ塔イマ本山ニアリ。庫下ニ交割ス。カクノコトク辨道スルコト。歿ニイタリテ懈倦ナシ。カクノコトクシテ年月ヲ經歷スルニ。鹽官ノ會ヨリ一僧キタリテ。山ニイリテ拄杖ヲモトム

命一本

ルチナミニ。迷山路シテ。ハカラサルニ。師ノ菴所ニイタル。不期ノナカニ師ヲミル。スナハチトフ和尚コノ山ニ住レテヨリコノカタ。多少時也。師イハク。只見四山青又黄。コノ僧マタトフ。出山路向什麼處去。師イハク。隨流去。コノ僧アヤシムココロアリ。カヘリテ鹽官ニ舉似スルニ。鹽官イハク。ソノカニ江西ニアリレトキ。一僧ヲ曾見ス。ソレヨリノチ消息ヲレラス。莫是此僧否。ツヒニ僧ニ令シテ。師ヲ請スルニ出山セス。偈ヲツクリテ答フルニイハク。摧殘枯木倚寒林。幾度逢春不變

心樵客遇之猶不顧。郢人那得苦追尋。ツヒニ才モ
 ムカス。コレヨリノ午。ナホ山奥エイラントセシ
 十ニ三ニ。有頌スルニイハク。一池荷葉衣無盡。數
 樹松華食有餘。剛被世人知住處。更移茅舍入溪居。
 ツヒニ巷ヲ山奥ニウツス。アルトキ馬祖コトサ
 ラ。僧ヲツカハレテトハレム。和尚ソノカニ馬祖
 ヲ參見セシニ。得何道理。便住此山ナル。師イハク
 馬祖ワレニムカヒテイフ。即心是佛。スナハ午コ
 ノ山ニ住ス。僧イハク。近日佛法マタ別ナリ。師イ
 ハク。作麼生別ナル。僧イハク。馬祖イハク。非心非

佛トアリ。師イハク。這老漢。ヒトヲ惑亂スルコト。
 了期アルヘカラス。任佗非心非佛。我祇管。即心是
 佛。コノ道ヲモチテ馬祖ニ舉似ス。馬祖云。梅子熟
 也。コノ因縁ハ。人天ニナシレルトコロナリ。天龍
 ハ師ノ神足ナリ。俱胝ハ師ノ法孫ナリ。高麗ノ迦
 智ハ師ノ法ヲ傳持シテ。本國ノ初祖ナリ。イマ高
 麗ノ諸師ハ。師ノ遠孫ナリ。生前ニハ一虎一象ヨ
 ノツ子ニ給侍ス。アヒアラソハス。師ノ圓宗ノノ
 子。虎象石ヲハコヒ。泥ヲハコヒテ。師ノ塔ヲツク
 ル。ソノ塔イマ護聖寺ニ現在セリ。師ノ行持。ムカ

シイマノ知識トアルハ。オナシクホムルトコロ
ナリ。劣慧ノモノハホムヘシトシラス。貪名愛利
ノナカニ。佛法アラマシト強爲スルハ。小量ノ愚
見ナリ。

五祖ノ法演禪師イハク。師翁ハシメテ楊岐ニ住
セシトキ。老屋敗椽シテ。風雨ノ蔽ハナハタシト
キニ冬暮ナリ。殿堂コトコトク舊損セリ。ソノ十
カニ。僧堂コトニヤフレ。雪霰滿牀居不遑處ナリ。
雪頂ノ耆宿ナホ深雪シ。彪眉ノ尊年皺眉ノウレ
ヘアルカコトシ。衆僧ヤスク坐禪スルコトナシ。

衲子投誠シテ修造センコトヲ請セシニ。師翁却
之イハク。我佛有言。時當減劫。高岸深谷。遷變不常。
安得圓滿如意。自求稱足ナラン。古往ノ聖人。オホ
ク樹下露地ニ經行ス。古來ノ勝蹟ナリ。履空ノ玄
風ナリ。ナンタチ出家學道スル。做手脚ナホイマ
タオタヤカナラス。ワツカニコレ四五十年ナリ。
タレカイタツラナルイトマアリテ。豐屋ヲコト
トセンツヒニ不從ナリ。翌日ニ上堂シテ衆ニシ
メシテイハク。楊岐乍住屋壁疎。滿牀盡撒雪。珍珠
縮却項暗。嗟噓翻憶古人樹下居。ツヒニユルサス。

シカアレトモ。四海五湖ノ雲衲霞袂。コノ會ニ掛
錫スルヲ。子カフトコロトセリ。耽道ノ人オホキ
コトヲヨロコフヘシ。コノ道ココロニソムヘシ。
コノ語ニ銘スヘシ。演和尚アルトキシメシテ
イハク。行無越思。思無越行。コノ語オモクスヘシ。
日夜思之。朝夕行之。イタツラニ。東西南北ノ風ニ
フカルルカコトクナルヘカラス。イハンヤコノ
日本國ハ。王臣ノ宮殿。ナホソノ豊屋アラス。ワツ
カニオロソカナル白屋ナリ。出家學道ノイカテ
力豊屋ニ幽棲スルアラン。モシ豊屋ヲエタルハ。

邪命ニアラサルナシ。清淨ナルマレナリ。モトヨ
リアランハ論ニアラス。ハシメテサラニ經營ス
ルコトナカレ。艸菴白屋ハ。古聖ノ所住ナリ。古聖
ノ所愛ナリ。晚學シタヒ參學スヘシ。タカユルコ
トナカレ。黃帝堯舜等ハ。俗ナリトイヘトモ。艸屋
ニ居ス。世界ノ勝躅ナリ。尸子曰。欲觀黃帝之行。於
合宮。欲觀堯舜之行。於總章。黃帝明堂。以艸蓋之。名
曰合宮。舜之明堂。以艸蓋之。名曰總章。シルヘシ。合
宮總章ハ。トモニ艸ヲモテフクナリ。イマ黃帝堯
舜ヲモテウレラニナラヘントスルニ。ナホ天地

ノ論ニアラス。コレナホ艸葢ヲ明堂トセリ。俗ナ
 ホ艸屋ニ居ス。出家人イカテカ高堂大觀ヲ所居
 ニ擬セン。慚愧スヘキナリ。古人ノ樹下ニ居シ。林
 間ニスム。在家出家トモニ愛スル所住ナリ。黄帝
 ハ崆峒道人廣成ノ弟子ナリ。廣成ハ崆峒トイフ
 巖ノナカニスム。イマ大宋國ノ國王大臣。オホク
 コノ玄風ヲツタフルナリ。シカアレハスナハチ。
 塵勞中人ナホカクノコトシ。出家人イカテカ塵
 勞中人ヨリモ劣ナラン。塵勞中人ヨリモ。ニコレ
 ラン。向來ノ佛祖ノナカニ。天ノ供養ヲウクルオ

ホシ。シカアレトモ。ステニ得道ノトキ。天眼オヨ
 ハス。鬼神タヨリナシ。ソノム子アキラムヘシ。天
 衆神道モシ佛祖ノ行履ヲフムトキハ。佛祖ニチ
 カツクミチアリ。佛祖アマ子ク天衆神道ヲ超證
 スルニハ。天衆神道ハルカニ見上ノタヨリナク。
 佛祖ノホトリニ。チカツキカタキナリ。南泉イハ
 ク。老僧修行ノチカラナクシテ。鬼神ニ覩見セラ
 ル。シルヘシ無修ノ鬼神ニ覩見セラルルハ。修行
 ノチカラナキナリ。

大白山宏智禪師正覺和尚ノ會ニ。護伽藍神イハ

ク。ウレキク覺和尚コノ山ニ住スルコト十餘年ナリ。ツ子ニ寢堂ニイタリテ。ミントスルニ不能前ナリ。未之識也。マコトニ有道ノ先蹤ニアヒアフナリ。コノ天童山ハ。モトハ小院ナリ。覺和尚ノ住裏ニ。道士觀尼寺。教院等ヲ掃除シテ。イマノ景德寺トナセリ。師遷化ノ後。左朝奉大夫侍御史王伯庠。因ニ師ノ行業記ヲ記スルニ。アル人イハク。カノ道士觀尼寺。教寺ヲウハヒテ。イマノ天童寺トナセルコトヲ記スヘシ。御史イハク不可ナリ。此事非僧德矣。トキノ人才ホク侍御史ヲホム。シ

ルヘシカクノコトクノ事ハ。俗ノ能ナリ。僧ノ德ニアラス。オホヨソ佛道ニ登入スル最初ヨリハ。ルカニ三界ノ人天ヲコユルナリ。三界ノ所使ニアラス。三界ノ所見ニアラサルコト。審細ニ咨問スヘシ。身口意オヨヒ依正ヲキタシテ。功夫參究スヘシ。佛祖行持ノ功德。モトヨリ人天ヲ濟度スル巨益アリトモ。人天サラニ佛祖ノ行持ニ。タスケラルルト覺知セサルナリ。イマ佛祖ノ大道ヲ行持センニハ。大隱小隱ヲ論スルコトナク。聰明鈍癡ヲイフコトナカレ。タタナカク名利ヲナケ

ステテ。方縁ニ繫縛セラルルコトナカレ。光陰ヲ
 スコサス。頭然ヲハラフヘシ。大悟ヲマツコトナ
 カレ。大悟ハ家常ノ茶飯ナリ。不悟ヲ子カフコト
 ナカレ。不悟ハ髻中ノ蜜珠ナリ。タタマサニ家郷
 アランハ家郷ヲハナレ。恩愛アランハ恩愛ヲハ
 ナレ。名アランハ名ヲノカレ。利アランハ利ヲノ
 カレ。田園アランハ田園ヲノカレ。親族アランハ
 親族ヲハナルヘシ。名利等ナカラシモ。マタハナ
 ルヘシ。ステニアルヲハナル。ナキヲモハナルヘ
 キ道理アキラカナリ。ソレスナハチ一條ノ行持

ナリ。生前ニ名利ヲナケステテ。一事ヲ行持セン。
 佛壽長遠ノ行持ナリ。イマコノ行持サタメテ行
 持ニ行持セラルルナリ。コノ行持アラン身心。ミ
 ツカラモ愛スヘシ。ミツカラモウヤマフヘシ。
 大慈寰中禪師イハク。説得スレヨリ一丈。不如行取スレバ一尺。説
 得スレヨリ一尺。不如行取スレバ一寸。コレハ時人ノ行持オロソ
 カニシテ佛道ノ通達ヲワスレタルカコトクナ
 ルヲイマシムルニニタリトイヘトモ。一丈ノ説
 ハ不是トニハアラス。一尺ノ行ハ一丈ノ説ヨリ
 モ大切ナリトイフナリ。ナンソタタ丈尺ノ度量

ノミナラン。ハルカニ須彌ト芥子トノ論功モアルヘキナリ。須彌ニ全量アリ。芥子ニ全量アリ。行持ノ大節コレカクノコトシ。イマノ道得ハ。寰中ノ自爲道ニアラス。寰中ノ自爲道トリ。

洞山悟本大師道。說取行不得底。行取說不得底。コレ高祖ノ道ナリ。ソノ宗旨ハ。行ハ說ニ通スルミチヲアキラメ。說ノ行ニ通スルミチアリ。シカアレハ終日トクトコロニ終日オコナフナリ。ソノ宗旨ハ。行不得底ヲ行取シ。說不得底ヲ說取スルナリ。

雲居山弘覺大師コノ道ヲ七通八達スルニイハク。說時無行路。行時無說路。コノ道得ハ行說ナキニアラス。ソノ說時ハ一生不離叢林ナリ。ソノ行時ハ洗頭到雪峰前ナリ。說時無行路。行時無說路。サシオクヘカラス。ミタラサルヘシ。古來ノ佛祖イヒキタレルコトアリ。イハユル。若人生百歲不_レ會_レ諸佛。機未_レ若_レ生_レ一日。而能決了_レ之_レ。コレハ一佛ニ佛ノイフトコロニアラス。諸佛ノ道取シキタレルトコロ。諸佛ノ行取シキタレルトコロナリ。百千萬劫ノ同生同歿ノナカニ。行持アル一日ハ。髻

中ノ明珠ナリ。同生同歿ノ古鏡ナリ。ヨロコフヘ
キ一日ナリ。行持カミツカラヨロコハルルナリ。
行持ノチカライマタイタラス。佛祖ノ骨髓ウケ
サルカコトキハ。佛祖ノ身心ヲヲシマス。佛祖ノ
面目ヲヨロコハサルナリ。佛祖ノ面目骨髓。コレ
不去ナリ。如去ナリ。如來ナリ。不來ナリ。トイヘト
モ。カナラス一日ノ行持ニ稟受スルナリ。シカア
レハ一日ハオモカルヘキナリ。イタツラニ百歳
イケランハ。ウラムヘキ日月ナリ。カナシムヘキ
形骸ナリ。タトヒ百歳ノ日月ハ。聲色ノ奴婢ト馳

走ストモ。ソノナカ一日ノ行持ヲ行取セハ。一生
ノ百歳ヲ行取スルノミニアラス。百歳ノ佗生ヲ
モ度取スヘキナリ。ゴノ一日ノ身命ハ。タフトフ
ヘキ身命ナリ。タフトフヘキ形骸ナリ。カルカユ
エニイケランコト一日ナランハ。諸佛ノ機ヲ會
セハ。ゴノ一日ヲ曠劫多生ニモスケレタリトス
ルナリ。ゴノユエニイマタ決了セサラントキハ。
一日ヲイタツラニツカフコトナカレコノ一日
ハ。ヲシムヘキ重審ナリ。尺璧ノ價直ニ擬スヘカ
ラス。驪珠ニカフルコトナカレ。古賢ヲシムコト

紀一本
作記

身命ヨリモスキタリ。シツカニオモフヘシ。驪珠
 ハモトメツヘシ。尺璧ハウルコトモアラン。一生
 百歳ノウチノ一日ハ。ヒトタヒウシナハン。フタ
 タヒウルコトナカラシ。イツレノ善巧方便アリ
 テカスキニシ。一日ヲフタタヒカヘシエタル。紀
 事ノ書ニシルササルトコロナリ。モシイタツラ
 ニスコササルハ。日月ヲ皮袋ニ包含ンテ。モラサ
 サルナリ。シカアルヲ古聖先賢ハ。日月ヲヲシミ
 光陰ヲヲシムコト。眼睛ヨリモヲシム。國土ヨリ
 モヲシム。ソノイタツラニ蹉過スルトイフハ。名

利ノ浮世ニ濁亂シユクナリ。イタツラニ蹉過セ
 ストイフハ。道ニアリナカク道ノタメニスルナ
 リ。ステニ決了スルコトフエタラン。マタ一日ヲ
 イタツラニセサルヘシ。ヒトヘニ道ノタメニ行
 取シ。道ノタメニ説取スヘシ。コノユエニシリヌ
 古來ノ佛祖。イタツラニ一日ノ功夫ヲツヒヤサ
 サル儀。ヨノツ子ニ觀想スヘシ。遲遲華日モ。明窓
 ニ坐シテオモフヘシ。蕭蕭雨夜モ。白屋ニ坐シテ
 ワスルルコトナカレ。光陰ナニトシテカワカ功
 夫ヲヌスム。一日ヲヌスムノミニアラス。多劫ノ

功德ヲヌスム。光陰トワレト。ナンノ怨家ソ。ウラ
 ムヘシ。ウカ不修ノシカアラシムルナルヘシ。ワ
 レワレトシタシカラス。ワレワレヲウラムルナ
 リ。佛祖モ恩愛ナキニアラス。シカアレトモナケ
 ステ。タル。佛祖モ諸縁ナキニアラス。シカアレ
 トモナケステキタル。タトヒヲシムトモ。自他ノ
 因縁ヲシマルヘキニアラサルカユエニ。ワレモ
 シ恩愛ヲナケステス。ハ。恩愛カヘリテワレヲナ
 ケスツヘキ云為アルナリ。恩愛ヲアハレムヘク
 ハ。恩愛ヲアハレムヘシ。恩愛ヲアハレムトイフ

ハ。恩愛ヲナケスツルナリ。

南嶽大慧禪師。懷讓和尚。ソノカミ曹谿ニ參シテ
 執侍スルコト十五秋ナリ。シカウシテ傳道受業
 スルコト。一器水瀉一器ナルコトヲエタリ。古先
 ノ行履。モトモ慕古スヘシ。十五秋ノ風霜。ワレヲ
 ワツラハスオホカルヘシ。シカアレトモ純一二
 究辨ス。コレ晚進ノ龜鏡ナリ。寒爐ニ炭ナク。ヒト
 リ虚堂ニフセリ。涼夜ニ燭ナク。ヒトリ明窓ニ坐
 スル。タトヒ一知半解ナクトモ。無為ノ絶學ナリ。
 コレ行持ナルヘシ。オホヨソヒソカニ貪名愛利

ヲナケステキタリヌレハ。日日ニ行持ノ積功ノ
ミナリ。コノム子ワスルルコトナカレ。説似一物
卽不中ハ。八箇年ノ行持ナリ。古今マレナリトス
ルトコロ。賢不肖トモニコヒ子カフ行持ナリ。
香巖ノ智閑禪師ハ。大瀉ニ耕道セシトキ。一句ヲ
道得セントスルニ。數番ツヒニ道不得ナリ。コレ
ヲカナシミテ書籍ヲ火ニヤキテ。行粥飯僧トナ
リテ。年月ヲ經歷シキ。ノチニ武當山ニイリテ。大
證ノ舊趾ヲタツ子テ。結艸爲菴シ。放下幽棲ス。一
日ワツカニ道路ヲ俛淨スルニ。礫ノホトハシリ

テ。竹ニアタリテ聲ヲナスニヨリテ。忽然トシテ
悟道ス。ノチニ香巖寺ニ住シテ。一盂一衲ヲ。平生
ニ不換ナリ。奇巖清泉ヲシメテ。一生偃息ノ幽棲
トセリ。行跡オホク本山ニノコレリ。平生ニ山ヲ
イテサリケルトイフ。

臨濟院。慧照大師ハ。黃檗ノ嫡嗣ナリ。黃檗ノ會ニ
アリテ三年ナリ。純一二辯道スルニ。睦州陳尊宿
ノ教訓ニヨリテ。佛法ノ大意ヲ黃檗ニトフコト
三番スルニ。カサ子テ六十捧ヲ喫ス。ナホ勵志タ
ユムコトナシ。大愚ニイタリテ大悟スルコトモ。

スナハチ黄檗睦州。兩尊宿ノ教訓ナリ。祖席ノ英雄ハ。臨濟徳山トイフ。シカアレトモ徳山イカニシテカ臨濟ニオヨハン。マコトニ臨濟ノコトキハ。群ニ群セサルナリ。ソノトキノ群ハ。近代ノ拔群ヨリモ拔群ナリ。行業純一ニシテ。行持拔群セリトイフ。幾枚幾般ノ行持ナリトオモヒ擬セントスルニ。アタルヘカラサルモノナリ。師在黄檗與黄檗栽杉松次。黄檗問師曰。深山裏栽許多樹。作麼師曰。一與山門爲境致。二與後人作標榜。乃將鋏拍地。兩下。黄檗拈起拄杖曰。雖然如是。汝已喫我三

十棒了也。師作噓噓聲。黄檗曰。吾宗到汝大興於世。シカアレハスナハチ得道ノノチモ杉松ナトヲウエケルニ。テツカラミツカラ鋏柄ヲタツサヘケルトシルヘシ。吾宗到汝大興於世。コレニヨルヘキモノナラン。栽松道者ノ古蹤。マサニ單傳直指ナルヘシ。黄檗モ臨濟トトモニ栽樹スルナリ。黄檗ノムカシハ。捨衆シテ大安精舎ノ勞侶ニ混迹シテ。殿堂ヲ掃灑スル行持アリ。佛殿ヲ掃灑シ法堂ヲ掃灑ス。心ヲ掃灑スルト行持ヲマタス。ヒカリヲ掃灑スルト行持ヲマタス。裴相國ト相見

セシニコノ時節ナリ。

唐宣宗皇帝ハ憲宗皇帝第二ノ子ナリ。少而ヨリ敏黠ナリ。ヨノツ子ニ結跏趺坐ヲ愛ス。宮ニアリテツ子ニ坐禪ス。穆宗ハ宣宗ノ兄ナリ。穆宗在位ノトキ早朝罷ニ宣宗ス十八チ戯而シテ龍牀ニノホリテ揖群臣ノ勢ヲナス。大臣コレヲミテ心風ナリトス。ス十八チ穆宗ニ奏ス。穆宗ミテ宣宗ヲ撫而シテイハク我弟乃吾宗之英胄也。トキニ宣宗トシハシメテ十三ナリ。穆宗ハ長慶四年晏駕アリ。穆宗ニ三子アリ。一ハ敬宗。二ハ文宗。三ハ

武宗ナリ。敬宗父位ヲツキテ。三年ニ崩ス。文宗繼位スルニ一年トイフニ。内臣謀而コレヲ易ス。武宗即位スルニ。宣宗イマタ即位セスレテヲヒノクニニアリ。武宗ツ子ニ宣宗ヲヨフニ癡叔トイフ。武宗ハ會昌ノ天子ナリ。佛法ヲ廢セシ人ナリ。武宗アルトキ宣宗ヲメシテ。昔日チチノクラ井ニノホリシコトヲ罰シテ。一頓打殺シテ。後華園ノナカニオキテ。不淨ヲ灌スルニ復生ス。ツヒニ父王ノ邦ヲハナレテ。ヒソカニ香嚴禪師ノ會ニ參シテ。剃頭シテ沙彌トナリヌ。シカアレトモイ

マタ不具戒ナリ。志閑禪師ヲトモトシテ遊方ス
ルニ廬山ニイタル。因ニ志閑ミツカラ瀑布ヲ題
シテイハク穿崖透石不辭勞遠地方知出處高コ
ノ兩句ヲモテ沙彌ヲ釣佗シテコレイカナル人
ソトミントスルナリ。沙彌コレヲ續シテイハク
谿澗豈能留得住終歸大海作波濤コノ兩句ヲミ
テ沙彌ハコレツ子ノ人ニアラストシリヌ。ノ午ニ
杭州鹽官齊安國師ノ會ニイタリテ書記ニ充ス
ルニ。黄檗禪師トキニ鹽官ノ首座ニ充ス。ユエニ
黄檗ト連單ナリ。黄檗トキニ佛殿ニイタリテ禮

佛スルニ書記イタリテトフ。不著佛求。不著法求。
不著僧求。長老用禮何爲ガクノコトク問著スル
ニ。黄檗便掌シテ沙彌書記ニムカヒテ道ス。不著
佛求。不著法求。不著僧求。常禮如是事カクノコト
ク道シヲハリテ。又掌スルコト一掌ス書記イハ
ク大麤生ナリ。黄檗イハク這裏是什麼所在。叟說
什麼麤細。マタ書記ヲ掌スルコト一掌ス。書記チ
ナミニ休去ス。武宗ノノ午書記ツヒニ還俗シテ
卽位ス。武宗ノ廢佛法ヲ廢シテ。宣宗ス十八午佛
法ヲ中興ス。宣宗ハ卽位在位ノアヒタツ子ニ坐

禪ヲコノム。未卽位ノトキ父王ノクニヲハナレ
 テ遠地ノ谿澗ニ遊方セシトキ純一二辨道ス。卽
 位ノノ午。晝夜ニ坐禪ストイフ。マコトニ父王ス
 テニ崩御ス。兄弟マタ宴駕ス。ヨヒノ夕メニ打殺
 セラル。アハレムヘキ窮子ナルカコトシ。シカア
 レトモ勵志ウツラス。辨道功夫ス。奇代ノ勝躅十
 リ。天真ノ行持ナルヘシ。

雪峰山真覺大師義存和尚。カツテ發心ヨリコノ
 カタ。掛錫ノ叢林。オヨヒ行程ノ接待。ミチハルカ
 ナリトイヘトモ。トコロヲキラハス。日夜ノ坐禪

オコタルコトナシ。雪峰草創ノ露堂堂ニイタル
 マテ。オコタラスシテ坐禪ト同歿ス。咨參ノソノ
 カミハ。九上洞山三到投子スル。奇世ノ辨道ナリ。
 行持ノ清嚴ヲススムルニハ。イマノ人才ホク雪
 峰高行トイフ。雪峰ノ昏昧ハ。諸人トヒトシトイ
 ヘトモ。雪峰ノ伶俐ハ。諸人ノオヨフトコロニア
 ラス。コレ行持ノシカアルナリ。イマノ道人。カチ
 ラス。雪峰澡雪ヲマナフヘシ。シツカニ雪峰ノ諸
 方ニ參學セシ筋力ヲカヘリミレハマコトニ宿
 有靈骨ノ功德ナルヘシ。イマ有道ノ宗匠ノ會ヲ

ノソムニ。眞實ニ請參セントスルトキ。ソノタヨ
リモトモ難辨ナリ。タタ二十三箇ノ皮袋ニア
ラス。百千人ノ面。面ナリ。オノオノ實歸ヲモトム。
授手ノ日クレナントス。打春ノ夜アケナントス。
アルヒハ師ノ普説スルトキハ。ワカ耳目ナクシ
テ。イタツラニ見聞ヲヘタツ。耳目ソナハルトキ
ハ。師マタ道取ヲハリヌ。耆宿尊年ノ老古錐。ステ
ニ拊掌笑呵呵ノトキ。新戒晚進ノオノレトシテ
ハ。ムシロノスエヲ接スルタヨリ。ホマレナル
カコトシ。堂奥ニイルトイラサルト師決ヲキク

トキカサルトアリ。光陰ハ矢ヨリモスミヤカナ
リ。身命ハ露ヨリモモロシ。師ハアレトモワレ參
不得ナルウラミアリ。參セントスルニ師不得ナ
ルカナシミアリ。カクノコトクノ事マノアタリ
見聞セシナリ。大善知識カナラス人ヲシル徳ア
レトモ。耕道功夫ノトキ。アクマテ親近スル良縁
マレナルモノナリ。雪峰ノムカシ。洞山ニノホレ
リケンニモ。投子ニノホレリケンニモ。サタメテ
コノ事煩ヲシノヒケン。コノ行持ノ法操アハレ
ムヘシ。參學セサランハカナシムヘシ。

正法眼藏行持

真丹初祖ノ西來東土ハ般若多羅尊者ノ教教ナ
 リ。航海三載ノ霜華ソノ風雪イタマシキノミナ
 ランヤ。雲煙イクカサナリノ嶮浪ナリトカセン。
 不知ノクニニイラントス身命ヲヲシマン凡類
 オモヒヨルヘカラス。ゴレヒトヘニ傳法救迷情
 ノ大慈ヨリナレル行持ナルヘシ。傳法ノ自己ナ
 ルカユエニシカアリ。傳法ノ徧界ナルカユエニ
 シカアリ。盡十方界ハ眞實道ナルカユエニシカ
 アリ。盡十方界自己ナルカユエニシカアリ。盡十

ヨル廣
 福本作
 タツ

方界盡十方界ナルカユエニシカアリ。イツレノ
 生縁カ王宮ニアラサラン。イツレノ王宮カ道場
 ヲサヘン。コノユエニカクノコトク西來セリ。救
 迷情ノ自己ナルユエニ。驚疑ナク怖畏セス。救迷
 情ノ徧界ナルユエニ。驚疑セス怖畏ナシ。ナカク
 父王ノ國土ヲ辭シテ。大舟ヲヨソホフテ南海ヲ
 ヘテ廣州ニトツク。使船ノ人オホク。巾瓶ノ僧ア
 マタアリトイヘトモ。史者失録セリ。著岸ヨリコ
 ノカタシレル人ナシ。スナハチ梁代ノ普通八年
 丁未歲九月二十一日ナリ。廣州ノ刺史蕭昂トイ

使廣福
本作使

フモノ。主禮ヲカサリテ迎接シタテマツル。チナ
 ミニ表ヲ修シテ武帝ニキコユル蕭昂カ勤恪ナ
 リ。武帝スナハチ奏ヲ覽シテ欣悦シテ。使ニ詔ヲ
 モタセテ迎請シタテマツル。スナハチソノトシ
 十月一日ナリ。初祖金陵ニイタリ。テ梁武ト相見
 スルニ。梁武トフ。朕即位已來。造寺寫經。度僧不可
 勝紀。有何功德。師曰。竝無功德。帝曰。何以無功德。師
 曰。此但人天小果。有漏之因。如影隨形。雖有非實。帝
 曰。如何是真功德。師曰。淨智妙圓。體自空宗。如是功
 德。不以世求。帝又問。如何是聖諦。師曰。廓

然無聖。帝曰。對朕者誰。師曰。不識。帝不領悟。師知機。不契。ユエニコノ十月十九日。ヒソカニ江北ニユク。ソノトシ十一月二十三日。洛陽ニイタリヌ。嵩山少林寺ニ寓止シテ。面壁而坐。終日默然ナリ。シカアレトモ。魏主モ不肖ニシテシラス。ハチツヘキ理モシラス。師ハ南天竺ノ刹利種ナリ。大國ノ皇子ナリ。大國ノ王宮ソノ法ヒサシク慣熟セリ。小國ノ風俗ハ大國ノ帝者ニ爲見ノハチツヘキアレトモ。初祖ウコカシムルココロアラス。クニヲステス。人ヲステス。トキニ菩提流支ノ訛謗ヲ

救セスニクマス。光統律師カ邪心ヲウラムルニタラス。キクニオヨハス。カクノコトクノ功德オホシトイヘトモ。東地ノ人物。タタ尋常ノ三藏オヨヒ經論師ノコトクニオモフハ。至愚ナリ。小人ナルユエナリ。アルヒハオモフ。禪宗トテ一途ノ法門ヲ開演スルカ自餘ノ論師等ノ所云モ。初祖ノ正法モオナシカルヘキトオモフ。コレハ佛法ヲ濫穢セシムル小畜ナリ。初祖ハ釋迦牟尼佛ヨリ二十八世ノ嫡嗣ナリ。父王ノ大國ヲハナレテ。東地ノ衆生ヲ救濟スル。タレノカタヲヒトシク

スルカアラン。モシ祖師西來セス。東地ノ衆生
イカニシテカ佛正法ヲ見聞セン。イタツラニ名
相ノ沙石ニワツラフノミナラン。イマワレラカ
コトキノ邊地遠方ノ披毛戴角マテモアクマテ
正法ヲキクコトヲエタリ。イマハ田夫農父。野老
村童マテモ見聞スル。シカシナカラ祖師航海ノ行
持ニスクハルルナリ。西天ト中華ト。土風ハルカ
ニ勝劣セリ。方俗ハルカニ邪正アリ。大忍力ノ大
慈ニアラスヨリハ。傳持法藏ノ大聖ムカフヘキ
處在ニアラス。住スヘキ道場ナシ。知人ノ人マレ

ナリシハラク嵩山ニ掛錫スルコト九年ナリ。人
コレヲ壁觀婆羅門トイフ。史者コレヲ習禪ノ列
ニ編集スレトモシカニハアラス。佛佛嫡嫡相傳
スル正法眼藏ヒトリ祖師ノミナリ。石門林間録
云。菩提達磨初自梁之魏。經行於嵩山之下。倚杖於
少林。面壁燕坐而已。非習禪也。久之。人莫測其故。因
以達磨爲習禪。夫禪那諸行之一耳。何足以盡聖人。
而當時之人。爲之史者。又從而傳於習禪之列。使與
枯木灰之徒爲伍。雖然。聖人非止於禪那。而亦不
違禪那。如易出乎陰陽。而亦不違乎陰陽。梁武初見

使一本
作使

達磨之時。即問如何。是聖諦第一義。答曰。廓然無聖。進曰。對朕者誰。又曰。不識。使達磨不通方言。則何於。是時使能爾耶。シカアレハス十八子梁ヨリ魏ヘニクコトアキラケシ。嵩山ニ經行シテ。少林ニ倚杖ス。面壁燕坐ストイヘトモ。習禪ニハアラサルナリ。一卷ノ經書ヲ將來セサレトモ。正法傳來ノ正主ナリ。シカアルヲ史者アキラメス。習禪ノ篇ニツラヌルハ至愚ナリ。カナシムヘシ。カクノコトクシテ嵩山ニ經行スルニ。犬アリ堯ヲホユ。アハレムヘシ。至愚ナリ。タレノココロアラシカコ

ノ慈恩ヲカロクセン。タレノココロアラシカコノ恩ヲ報セサラン。世恩ナホワスレオモクスル。人才ホシ。コレヲ人トイフ。祖師ノ大恩ハ。父母ニモスクルヘシ。祖師ノ慈愛ハ。親子ニモタクラヘサレ。ワレラカ卑賤オモヒヤレハ驚怖ンツヘシ。中土ヲミス。中華ニウマレス。聖ヲシラス。賢ヲミス。天上ニノホレル人イマタナシ。人心ヒトヘニオロカナリ。開闢ヨリコノカタ。化俗ノ人ナシ。國ヲスマストキヲキカス。イハユルハイカナルカ清。イカナルカ濁トシラサルニヨル。二柄三才

ノ本末ニクラキニヨリテ。カクノコトクナリ。イ
ハンヤ五才ノ盛衰ヲシランヤ。コノ愚ハ眼前ノ
聲色ニクラキニヨリテナリ。クラキコトハ經書
ヲシラサルニヨリテナリ。經書ニ師ナキニヨリ
テナリ。ソノ師ナシトイフハ。コノ經書イク十卷
トイノコトヲシラス。コノ經イク百偈イク千言
トシラス。タタ文ノ説相ヲノミヨム。イク千偈イ
ク万言トイフコトヲシラサルナリ。ステ二古經
ヲシリ古書ヲヨムカコトキハ。ス十八千慕古ノ
意旨アルナリ。慕古ノココロアレハ。古經キタリ

現前スルナリ。漢高祖。オヨヒ魏太祖。コレラ天象
ノ偈ヲアキラメ。地形ノ言ヲツタヘシ帝者ナリ。
カクノコトキノ經典アキラムルトキ。イササカ
三オヲアキラメキタルナリ。イマタカクノコト
クノ聖君ノ化ニアハサル百姓ノトモカラハ。イ
カナルヲ事君トナラヒ。イカナルヲ事親トナラ
フトシラサレハ。君子トシテモアハレムヘキモ
ノナリ。親族トシテモアハレムヘキナリ。臣トナ
レルモ子トナレルモ。尺璧モイタツラニスキヌ。
寸陰モイタツラニスキヌルナリ。カクノコトク

ナル家門ニウマレテ。國土ノオモキ職ナホサツ
クル人ナシ。カロキ官位ナホヲシムニコレルト
キナホシカアリ。スメラントキハ見聞モマレナ
ラン。カクノコトキノ邊地。カクノコトキノ卑賤
ノ身命ヲモクナカラ。アクマテ如來ノ正法ヲキ
カン。ミクニイカテカコノ卑賤ノ身命ヲヲシム
ココロアラシ。ヲシミテノクニニモノノタメ
ニカステントスル。オモクカシコカラシ。ナホ法
ノタメニフシムヘカラス。イハンヤ卑賤ノ身命
ヲヤ。タトヒ卑賤ナリトイフトモ。爲道爲法ノト

コロニヲシマススツルコトアラハ。上天ヨリモ
貴ナルヘシ。輪王ヨリモ貴ナルヘシ。オホヨソ天
神地祇。三界衆生ヨリモ貴ナルヘシ。シカアルニ
初祖ハ南天竺國香至王ノ第三皇子ナリ。ステニ
天竺國ノ帝胤ナリ。皇子ナリ。高貴ノウヤマフヘ
キ。東地邊國ニハ。カシツキタテマツルヘキ儀モ
イマタシラサルナリ。香ナシ華ナシ。坐褥オロソ
カナリ。殿臺ツタナシ。イハンヤワカクニハ遠方
ノ絶岸ナリ。イカテカ大國ノ皇ヲウヤマフ儀ヲ
シラン。タトヒナラフトモ迂曲シテワキマフヘ

カラサルナリ。諸候ト帝者ト。ソノ儀コトナルヘシ。ソノ禮モ輕重アレトモ。ウキマヘシラス。自己ノ貴賤ヲシラサレハ。自己ヲ保任セス。自己ヲ保任セサレハ。自己ノ貴賤モトモアキラムヘキナリ。初祖ハ釋尊第二十八世ノ付法ナリ。道ニアリテヨリコノカタイヨイヨオモシ。カクノコトクナル大聖至尊ナホ師教ニヨリテ。身命ヲヲシマサルハ。傳法ノタメナリ。救生ノタメナリ。真丹國ニハ。イマタ初祖西來ヨリサキニ。嫡嫡單傳ノ佛子ヲミス。嫡嫡面授ノ祖面ヲ面授セス。見佛イマ

タシカリキ。ノチニモ初祖ノ遠孫ノホカ。サラニ西來セサルナリ。曇華ノ一現ハヤスカルヘシ。年月ヲマチテ算數シツヘシ。初祖ノ西來ハ。フタタヒアルヘカラサルナリ。シカアルニ祖師ノ遠孫ト稱スルトモカラモ。楚國ノ至愚ニエフテ玉石イマタワキマヘス。經師論師モ齊肩スヘキトオモヘリ。少聞薄解ニヨリテシカアルナリ。宿殖般若ノ正種ナキヤカラハ。祖道ノ遠孫トナラス。イタツラニ名相ノ邪路ニ跲蹠スルモノアハレムヘシ。梁ノ普通ヨリノチ。ナホ西天ニユクモノア

一本無
天ノ東
三字

リ。ソレナニノタメソ。至愚ノハナハタシキナリ。
惡業ノヒクニヨリテ。佗國ニ跼蹐スルナリ。歩歩
ニ謗法ノ邪路ニオモムク。歩歩ニ親父ノ家郷ヲ
逃逝ス。ナンタチ西天ニイタリテ。ナンノ所得カ
アル。タタ山水ニ辛苦スルノミナリ。西天ノ東來
スル宗旨ヲ學セス。佛法ノ東漸ヲアキラメサル
ニヨリテ。イタツラニ西天ニ迷路スルナリ。佛法
ヲモトムル名稱アリトイヘトモ。佛法ヲモトム
ル道念ナキニヨリテ。西天ニシテモ正師ニアハ
ス。イタツラニ論師經師ニノミアヘリ。ソノユエ

ハ。正師ハ西天ニモ現在セントモ。正法ヲモトム
ル正心ナキニヨリテ。正法ナンタチカ手ニイラ
サルナリ。西天ニイタリテ正師ヲミタルトイフ。
タレカソノ人イマタキコエサルナリ。モシ正師
ニアハハ。イクソハクノ名稱ヲモ自稱セン。ナキ
ニヨリテ自稱イマタアラス。マタ真丹國ニモ。祖
師西來ヨリノチ。經論ニ倚解シテ。正法ヲトフラ
ハサル僧侶オホシ。コレ經論ヲ披閱ストイヘト
モ。經論ノ旨趣ニクラシ。コノ黑業ハ今日ノ業力
ノミニアラス。宿生ノ惡業力ナリ。今生ツヒニ如

來ノ真訣ヲキカス。如來ノ正法ヲミス。如來ノ面
授ニテラサレス。如來ノ佛心ヲ使用セズ。諸佛ノ
家風ヲキカサル。カナシムヘキ一生ナラン。隋唐
宋ノ諸代。カクノコトキノタクヒオホシ。タタ宿
殖般若ノ種子アル人ハ。不期ニ入門セルモアル
ハ。算沙ノ業ヲ解脱シテ。祖師ノ遠孫トナレリシ
ハ。トモニ利根ノ機ナリ。上上ノ機ナリ。正人ノ正
種ナリ。愚蒙ノヤカラ。ヒサシク經論ノ艸菴ニ止
宿スルノミナリ。シカアルニカクノコトクノ峻
難アルサカヒヲ辭セスイトハス。初祖西來スル

玄風。イマナホアフクトコロニ。ワレラカ臭皮袋
ヲヲシミテ。ツヒニナニニカセシ。香嚴禪師イハ
ク。百計千方只爲身。不知身是塚中塵。莫言白髮無
言語。此是黃泉傳語人。シカアレハスナハチ。ヲシ
ムニタトヒ百計千方ヲモテストイフトモツヒ
ニコレ塚中一堆ノ塵ト化スルモノナリ。イハン
ヤイタツラニ小國ノ王民ニツカハレテ。東西ニ
馳走スルアヒタ。千辛万苦イクハクノ身心ヲカ
クルシムル。義ニヨリテハ身命ヲカロクス。殉死
ノ禮ワスレサルカコトシ。恩ニツカハルル前途

夕夕暗頭ノ雲霧ナリ。小臣ニツカハレ。民間ニ身命ヲスツルモノ。ムカシヨリオホシ。ヲシムヘキ人身ナリ。道器トナリヌヘキユエニ。イマ正法ニアフ。百千恒沙ノ身命ヲステテモ。正法ヲ參學スヘシ。イタツラナル小人ト。廣大淺遠ノ佛法ト。イツレノタメニカ身命ヲスツヘキ。賢不肖トモニ進退ニワツラフヘカラサルモノナリ。シツカニオモフヘシ。正法ヨニ流布セサラントキ。身命ヲ正法ノタメニ拋捨センコトヲ子カフトモ。アフヘカラス。正法ニアフ今日ノワレヲ子カフ

ヘシ。正法ニアフテ。身命ヲステサルワレヲヲ慚愧セン。ハツヘクハコノ道理ヲハツヘキナリ。シカアレハ祖師ノ大恩ヲ報謝センコトハ。一日ノ行持ナリ。自己ノ身命ヲカヘリミルコトナカレ。禽獸ヨリモオロカナル恩愛ヲシニテステサルコトナカレ。タトヒ愛惜ストモ長年ノトモナルヘカラス。アクタノコトクナル家門。タノミテトトマルコトナカレ。タトヒトトマルトモツヒノ幽棲ニアラス。ムカシ佛祖ノカシコカリシ。ミナ七寔千子ヲナケステ。玉殿朱樓ヲスミヤカニス

ツ。涕唾ノコトクミル。糞土ノコトクミル。コレラ
ミナ古來ノ佛祖ノ古來ノ佛祖ヲ報謝シキタレ
ル。知恩報恩ノ儀ナリ。病雀ナホ恩ヲワスレス。三
府ノ環ヨノ報謝アリ。窮龜ナホ恩ヲワスレス。餘
不ノ印ヨク報謝アリ。カナシムヘシ人面ナカラ
畜類ヨリモ愚劣ナランコトヲイマノ見佛聞法
ハ。佛祖面面ノ行持ヨリキタレル慈恩ナリ。佛祖
モ一單傳セスハ。イカニシテカ今日ニイタラン。
一句ノ恩ナホ報謝スヘシ。一法ノ恩ナホ報謝ス
ヘシ。イハンヤ正法眼藏無上大法ノ大恩コレヲ

報謝セサランヤ。一日ニ無量恒河沙ノ身命ヲス
テンコト子カフヘシ。法ノタメニステンカハ子
ハ世世ノワレラカヘリテ禮拜供養スヘシ。諸天
龍神トモニ恭敬尊重シ守護讚歎スルトコロナ
リ。道理ソレ必然ナルカユエニ。西天竺國ニハ。鬻驢
ヲウリ鬻驢ヲカフ。婆羅門ノ法ヒサシク風聞セ
リ。コレ聞法ノ人ノ鬻驢形骸ノ功德才ホキコト
ヲ尊重スルナリ。イマ道ノタメニ身命ヲステサ
レハ。聞法ノ功德イタラス。身命ヲカヘリミス。聞
法スルカコトキハ。ソノ聞法成熟スルナリ。コノ

羈縻ハ。尊重スヘキナリ。イマワレラ。道ノタメニ
 ステサラン羈縻ハ。佗日ニサラサレテ野外ニス
 テラルトモ。タレカコレヲ禮拜セン。タレカコレ
 ヲ賣買セン。今日ノ精魂。カヘリテウラムヘシ。鬼
 ノ先骨ヲウツアリキ。天ノ先骨ヲ禮セシアリ。イ
 タツラニ塵土ニ化スルトキヲオモヒヤレハ。イ
 マノ愛惜ナシ。ノチノアハレミアリ。モヨホサル
 ルトコロハ。ミン人ノナミタノコトクナルヘシ。
 イタツラニ塵土ニ化シテ。人ニイトハレン羈縻
 ヲモテ。ヨクサイハヒニ。佛正法ヲ行持スヘシ。コ

ノユエニ。寒苦ヲオツルコトナカレ。寒苦イマタ
 人ヲヤ fras。寒苦イマタ道ヲヤ fras。タタ不
 修ヲオツヘシ。不修ソレ人ヲヤフリ道ヲヤフル。
 暑熱ヲオツルコトナカレ。暑熱イマタ人ヲヤフ
 ラス。暑熱イマタ道ヲヤ fras。不修ヨク人ヲヤ
 フリ道ヲヤフル。麥ヲウチ蕨ヲトルハ。道俗ノ勝
 躅ナリ。血ヲモトメ乳ヲモトメテ。鬼畜ニナラハ
 サルヘシ。タタマサニ行持ナル一日ハ。諸佛ノ行
 履ナリ。

眞丹第二祖大祖正宗普覺大師ハ。神鬼トモニ嚮

慕ス。道俗オナシク尊重セシ高德ノ師ナリ。曠達ノ士ナリ。伊洛ニ久居シテ。群書ヲ博覽ス。クニノマレナリトスルトコロ。人ノアヒカタキナリ。法高德重ノユエニ。神物倏見シテ。祖ニカタリテイフ。將欲受果。何滯此耶。大道匪遠。汝其南矣。アクル日。ニハカニ頭痛スルコト刺カコトシ。其師洛陽龍門香山塞淨禪師。コレヲ治セントスル。トキニ空中有聲曰。此乃換骨。非常痛也。祖遂以見神事。白于師。師視其頂骨。即如五峰秀出矣。乃曰。汝相吉祥。當有所證。神令汝南者。斯則少林寺達磨大士。必汝

一本
下有
ラレ
字

之師也。コノ教ヲキキテ。祖スナハチ少室峰ニ參ス。神ハミツカラノ久遠修道ノ守道神ナリ。コノトキ窮臘寒天ナリ。十二月初九夜トイフ。天大雨雪ナラストモ。深山高峰ノ冬夜ハ。オモヒヤルニ人物ノ窓前ニ立地スヘキニアラス。竹節ナホ破ス。オソレツヘキ時候ナリ。シカアルニ大雪。巾地埋山没峰ナリ。破雪シテ道ヲモトム。イクハクノ嶮難ナリトカセン。ツヒニ祖室ニトツクトイヘトモ。入室ユルサレス。顧眄セサルカコトシ。コノ夜子ヲラス。坐セス。ヤスムコトナシ。堅立不動ニ

シテ。アクルヲマツニ。夜雪ナサケナキカコトシ。
 ヤヤツモリテ腰ヲウツムアヒタ。オツルナミタ
 滴滴コホル。ナミタヲミルニ。ナミタヲカサヌ。身
 ヲカヘリミテ。身ヲカヘリミル。自惟スラク。昔人
 求道。敲骨取髓。刺血濟飢。布髮掩泥。投崖飼虎。古尚
 若此。我又何人。カクノコトクオモフニ。志氣イヨ
 イヨ勵志アリ。イマイフ古尚若此。我又何人ヲ。晚
 進モワスレサルヘキナリ。シハラクコレヲワス
 ルルトキ。永劫ノ沈溺アルナリ。カクノコトク自
 惟シテ。法ヲモトメ道ヲモトムル志氣ノミカサ

ナル。凜雪ノ操ヲ操トセサルニヨリテ。シカアリ
 ケルナルヘシ。暹明ノヨルノ消息。ハカラントス
 ルニ肝膽モクタケヌルカコトシ。タタ身毛ノ寒
 怕セラルルノミナリ。初祖アハレミテ。昧旦ニト
 フ。汝久立雪中。當求何事。カクノコトクキクニ。二
 祖悲涙マスマスオトシテイハク。惟願和尚慈悲
 開甘露門。廣度群品。カクノコトクマウスニ。初祖
 曰。諸佛無上妙道。曠劫精勤。難行能行。非忍而忍。豈
 以小德小智。輕心慢心。欲冀真乘。徒勞勤苦。コノト
 キニ祖キキテイヨイヨ誨勵ス。ヒソカニ利刀ヲ

トリテ。ミツカラ左臂ヲ斷テ置于師前スルニ。初祖チナニ。二祖コレ法器ナリトシリヌ。乃曰。諸佛最初求道爲法忘形。汝今斷臂吾前。求亦可在。コレヨリ堂奥ニイル。執侍八年。勤勞千万。マコトニコレ人天ノ大依怙ナルナリ。人天ノ大導師ナルナリ。カクノコトキノ勤勞ハ。西天ニモキカス。東地ハシメテアリ。破顔ハ古ヲキク。得髓ハ祖ニ學ス。シツカニ觀想スラクハ。初祖イク千万ノ西來アリトモ。二祖モシ行持セス。今日ノ飽學措大アルヘカラス。今日ワレラ正法ヲ見聞スルタク

ヒトナレリ祖ノ恩カナラス報謝スヘシ。ソノ報謝ハ餘外ノ法ハアタルヘカラス。身命モ不足ナルヘシ。國城モオモキニアラス。國城ハ佗人ニモウハハル。親子ニモユツル。身命ハ無常ニモマカス。主君ニモマカス。邪道ニモマカス。シカアレハコレヲ舉シテ。報謝ニ擬スルニ。不道ナルヘシ。タマサニ日日ノ行持。ソノ報謝ノ正道ナルヘシ。イハユルノ道理ハ。日日ノ生命ヲ等閑ニセス。ワタクシニ。ツヒヤササラント。行持スルナリ。ソノユエハイカン。コノ生命ハ。前來ノ行持ノ餘慶ナ

清本無
カナシ
ムベシ
ハツヘ
レ十字
ツフ子
一本依
ツラ子

廣福本
華下
ナリ

リ行持ノ大恩ナリ。イツキ報謝スヘシ。カナシム
ヘシ。ハツヘシ。佛祖行持ノ功德分ヨリ生成セル
形骸ノ。イタツラナル妻子ノツブ子トナシ。妻子
ノモチアソヒニマカセテ。破落ヲヲシマサラン
コトハ。邪狂ニシテ身命ヲ名利ノ羅刹ニマカス。
名利ハ一頭ノ大賊ナリ。名利ヲオモクセハ。名利
ヲアハレムヘシ。名利ヲアハレムトイフハ。佛祖
トナリヌヘキ身命ヲ。名利ニマカセテヤフラシ
メサルナリ。妻子親族アハレマンコトモ。マタカ
クノコトクスヘシ。名利ハ夢幻空華ト學スルコ

トナカレ。衆生ノコトク學スヘシ。名利ヲアハレ
マス。罪報ヲツモラシムルコトナカレ。參學ノ正
眼。アマ子ク諸方ヲミンコト。カクノコトクナル
ヘシ。世人ノナサケアル。金銀珍玩ノ蒙惠。ナホ報
謝ス。好語好聲ノヨシミ。ココロアルハミ。十報謝
ノナサケヲハケム。如來無上ノ正法ヲ見聞スル
大恩。タレノ人面カワスルルトキアラシ。コレヲ
ワスレサラン。一生ノ珍害ナリ。コノ行持ヲ不退
轉ナラン。形骸鬪髀ハ。生時歿時。オナシク七害塔
ニヲサメ。一切人天。皆應供養ノ功德ナリ。カクノ

一本徳
上有功
字

コトク大恩アリトシリナハカナラス艸露ノ命
ヲイタツラニ零落セシメス如山ノ徳ヲ子ンコ
ロニ報スヘシコレスナハチ行持ナリコノ行持
ノ功ハ祖佛トシテ行持スルワレアリシナリオ
ホヨソ初祖二祖カツテ精藍ヲ草創セズ薙艸ノ
繁務ナシオヨヒ三祖四祖モマタカクノコトシ
五祖六祖ノ寺院ヲ自草セス青原南嶽モマタカ
クノコトシ

石頭大師ハ艸菴ヲ大石ニムスヒテ石上ニ坐禪
ス晝夜ニ子フラス坐セサルトキナシ衆務ヲ虧

闕セストイヘトモ十二時ノ坐禪カナラスツト
メキタレリイマ青原ノ一派ノ天下ニ流通スル
コト人天ヲ利潤セシムルコトハ石頭大カノ行
持堅固ノシカアラシムルナリイマノ雲門法眼
ノアキラムルトコロアルミナ石頭大師ノ法孫
ナリ

第三十一祖大醫禪師ハ十四歳ノソノカミニ祖
大師ヲミシヨリ服勞九載ナリステニ佛祖ノ祖
風ヲ嗣續スルヨリ攝心無寐ニシテ脇不至席十
ルコト僅六十年ナリ化怨親ニカウフラシメ徳

人天ニアマ子シ。真丹ノ四祖ナリ。貞觀癸卯歲。太宗嚮師道味。欲瞻風彩。詔赴京師。上表遜謝。前後三返。竟以疾辭。第四度命使曰。如果不赴。即取首來。使至山。諭旨。師乃引頸就刃。神色儼然。使異之。迴以狀聞。帝彌加歎慕。就賜珍繒。以遂其志。シカアレハス。ナハチ四祖禪師ハ。身命ヲ身命トセス。王臣ニ親近セサラント。行持セル行持。コレ千歲ノ一遇ナリ。太宗ハ有義ノ國主ナリ。相見ノモノウカルヘキニアラサレトモ。カクノコトク先達ノ行持ハ。アリケルト參學スヘキナリ。人主トシテハ引頸

就刃シテ。身命ヲヲシマサル人物ヲモ。ナホ歎慕スルナリ。コレイタツラナルニアラス。光陰ヲヲシミ。行持ヲ專一ニスルナリ。上表三返。奇代ノ例ナリ。イマ澆季ニハ。モトメテ帝者ニマミエント子カフアリ。高宗永徽辛亥歲。閏九月四日。忽垂誠門人曰。一切諸法。悉皆解脱。汝等各自護念。流化未來。言訖安坐而逝。壽七十有二。塔于本山。明年四月八日。塔戶無故自開。儀相如生。爾後門人不敢復閉。シルヘシ。一切諸法。悉皆解脱ナリ。諸法ノ空ナルニアラス。諸法ノ諸法ナラサルニアラス。悉皆解

脱ナル諸法ナリイマ。四祖ニハ未入塔時ノ行持アリ。既在塔時ノ行持アルナリ。生者カナラス滅アリト見聞スルハ小見ナリ。滅者ハ無思覺ト知見セルハ小聞ナリ。學道ニハコレラノ小聞小見ヲナラフコトナカレ。生者ノ滅ナキモアルヘシ。滅者ノ有思覺ナルモアルヘキナリ。

福州玄沙宗一大師。法名師備。福州閩縣人也。姓謝氏。幼年ヨリ垂釣ヲコノム。小艇ヲ南臺江ニウカメテ。モロモロノ漁者ニナレキタル。唐ノ感通ノハシメ年甫三十ナリ。夕チマチニ出塵ヲ子カフ。

スナハチ釣舟ヲステテ。芙蓉山靈訓禪師ニ投シテ落髮ス。豫章開元寺道玄律師ニ具足戒ヲウケ。布衲苴履。食纒接氣。常終日宴坐。衆皆異之。與雪峰義存。本法門昆仲。而親近。若師資。雪峰以其苦行。呼爲頭陀。一日雪峰問曰。阿那箇是備頭陀。師對曰。終不敢誑於人。異日雪峰召曰。備頭陀何不徧參去。師曰。達磨不來東土。一祖不往西天。雪峰然之。ツヒニ象骨山ニノホルニオヨンテ。スナハチ師ト同力締構スルニ。玄徒臻萃セリ。師ノ入室咨決スルニ。晨昏ニカハルコトナシ。諸方ノ玄學ノナカニ。所

未決アルハカナラス師ニシタカヒテ請益スル
ニ。雪峰和尚イハク。備頭陀ニトフヘシ。師マサニ
仁ニアタリテ。不讓ニシテコレヲツトム。拔群ノ
行持ニアラスヨリハ。恁麼ノ行履アルヘカラス。
終日宴坐ノ行持マナルナル行持ナリ。イタツラニ
聲色ニ馳騁スルコトハオホシトイヘトモ。終日
ノ宴坐ハツトムル人マレナルナリ。イマ晩學ト
シテハ。ノコリノ光陰ノスクナキコトヲオソレ
テ。終日宴坐コレヲツトムヘキナリ。
長慶ノ慧稜和尚ハ。雪峰下ノ尊宿ナリ。雪峰ト玄

沙トニ往來シテ。參學スルコト僅二十九年ナリ。
ソノ年月ニ蒲團二十枚ヲ坐破ス。イマノ人ノ坐
禪ヲ愛スルアルハ。長慶ヲアケテ慕古ノ勝躅ト
ス。シタフハオホシ。オヨフスクナシ。シカアルニ
三十年ノ功夫ムナシカラス。アルトキ涼簾ヲ卷
起セシチ十三ニ。忽然トシテ大悟ス。三十來年カ
ツテ郷土ニカヘラス。親族ニムカハス。上下肩ト
談笑セス。專一ニ功夫ス。師ノ行持ハ三十年ナリ。
疑滯ヲ疑滯トセルコト三十年。サシオカサル利
機トイフヘシ。大根トイフヘシ。勵志ノ堅固ナル。

傳聞スルハ或從經卷ナリ子カフヘキヲ子カヒ。
 ハツヘキヲハチトセン長慶ニ相逢スヘキナリ。
 實ヲ論スレハタタ道心ナク。操行ツタナキニヨ
 リテ。イタツラニ名利ニハ繫縛セラルルナリ。
 大瀉山大圓禪師ハ。百丈ノ授記ヨリ。直ニ瀉山ノ
 峭絶ニユキテ。鳥獸爲伍シテ。結艸修練ス。風雪ヲ
 辭勞スルコトナシ。橡栗充食セリ。堂宇ナシ常住
 ナシ。シカアレトモ行持ノ見成スルコト。四十來
 年ナリ。ノチニハ。海内ノ名藍トシテ。龍象蹴踏ス
 ルモノナリ。梵刹ノ現成ヲ願センニモ。人情ヲノ

廣福本
 コト下
 無ルナ
 リ三字
 同ハル
 ハキ作
 ハルル

クラスコトナカレ。佛法ノ行持ヲ堅固ニスヘキ
 ナリ。修練アリテ堂閣ナキハ。古佛ノ道場ナリ。露
 地樹下ノ風トホクキコユルナリ。コノ處在ナカ
 ク結界トナル。マサニ一人ノ行持アレハ。諸佛ノ
 道場ニツタハルヘキナリ。末世ノ愚人。イタツラ
 ニ堂閣ノ結構ニツカルルコトナカレ。佛祖イマ
 タ堂閣ヲ子カハス。自己ノ眼目イマタアキラメ
 ス。イタツラニ殿堂精藍ヲ結構スル。マタク諸佛
 ニ佛宇ヲ供養セントニハアラス。オノレカ名利
 ノ窟宅トセンカタメナリ。瀉山ノソノカミノ行

持。シツカニオモヒヤルヘキナリ。オモヒヤルト
 イフハ。ワカイマ瀉山ニスメラシカコトクオモ
 フベシ。深夜ノアメノ聲。ゴケヲウカツノミナラ
 シヤ。巖石ヲ穿却スルチカラモアルヘシ。冬天ノ
 ユキノ夜ハ。禽獸モマレナルヘシ。イハンヤ人煙
 ノワレヲシルアランヤ。命ヲカロクシ法ヲオモ
 クスル行持ニアラスハ。シカアルヘカラサル活
 計ナリ。薙艸スミヤカナラス。土木イトナマス。夕
 夕行持修練シ。辨道功夫アルノミナリ。アハレム
 ヘシ。正法傳持ノ嫡祖。イクハクカ山中ノ嶮岨ニ

ワツラフ。瀉山ヲツタヘキクニハ。池アリ水アリ。
 コホリカサナリキリカサナルラン。人物ノ堪忍
 スヘキ幽棲ニアラサレトモ。佛道ト玄奥ト化成
 スルコトアラタナリ。カクノコトク行持シキタ
 レリシ道得ヲ見聞ス。身ヲヤスクシテキクヘキ
 ニアラサレトモ。行持ノ勤勞スヘキ報謝ヲシラ
 サレハ。タヤスクキクトイフトモ。ココロアラン
 晩學。イカテカソノカミノ瀉山ヲ。目前ノイマノ
 コトクオモヒヤリテ。アハレマサラン。コノ瀉山
 ノ行持ノ。道力化功ニヨリテ。風輪ウコカス。世界

ヤフレス。天衆ノ宮殿オタヤカナリ。人間ノ國土
 モ保持セルナリ。瀉山ノ遠孫ニアラサレトモ。瀉
 山ハ祖宗ナルヘシ。ノチニ仰山キタリ侍奉ス。仰
 山モトハ百丈先師ノトコロニシテ。問十答百ノ
 鶯子ナリトイヘトモ。瀉山ニ參侍シテ。サラニ看
 牛三年ノ功夫トナル。近來ハ斷絶シ。見聞スルコ
 トナキ行持ナリ。三年ノ看牛ヨク道得ヲ人ニモ
 トメサラシム。

芙蓉山ノ楷祖。モハラ行持見成ノ本源ナリ。國主
 ヨリ定照禪師號ナラヒニ紫袍ヲタマフニ。祖ウ

ケス。修表具辭ス。國主トカメアレトモ。師ツヒニ
 不受ナリ。米湯ノ法味ツタハレリ。芙蓉山ニ菴セ
 シニ。道俗ノ川湊スルモノ僅數百人ナリ。日食粥
 一杯ナルユエニ。オホク引去ス。師チカクテ赴齋
 セス。アルトキ衆ニシメスニイハク。夫出家者爲
 厭塵勞。求脫生歿。休心息念。斷絶攀緣。故名出家。豈
 可以等閑利養。埋没平生。直須兩頭撒開。中間放下。
 遇聲遇色。如石上栽華。見利見名。似眼中著屑。泥從
 無始已來。不是不曾經歷。又不是不知次第。不過翻
 頭作尾。止於如此。何須苦苦貪戀。如今不歇。更待何

時所以先聖教人只要盡却今時能盡今時更有何
事若得心中無事佛祖猶是冤家一切世事自然冷
淡方始那邊相應你不見隱山至以不冝見人趙州
至以不冝告人匾擔拾橡栗爲食大梅以荷葉爲衣
紙衣道者只披紙玄太上座只著布石霜置枯木堂
與衆坐卧只要以了你心投子使人辨米同煮共餐
要得省取你事且從上諸聖有如此榜樣若無長處
如何甘得諸仁者若也於斯體究的不虧人若也不
冝承當向後深恐費力山僧行業無取忝主山門豈
可坐費常住頓忘先聖付屬今者輒欲略數古人爲

住持體例與諸人議定更不下山不赴齋不發化主
唯將本院莊課一歲所得均作三百六十分日取一
分用之更不隨人添減可以備飯則佗飯作飯不足
則作粥作粥不足則作米湯新到相見茶湯而已更
不煎點唯置一茶堂自去取用務要省緣專一辨道
又況活計具足風景不疎華解笑鳥解啼木馬長鳴
石牛善走天外之青山寡色耳畔之鳴泉無聲嶺上
猿啼露濕中霄之月林間鶴唳風回清曉之松春風
起時枯木龍吟秋葉凋而寒林華散玉階鋪苔蘚之
紋人面帶煙霞之色音塵寂爾消息宛然一味蕭條

無可趣向。山僧今日向諸人面前說家門。已是不著。復豈可更去陞堂入室。拈槌豎拂。東喝西棒。張眉怒目。如癩病發。相似不唯屈沈上座。沉亦辜負先聖。你不見達磨西來。到少室山下。面壁九年。二祖至於立雪。斷臂可謂受艱辛。然而達磨不曾措了一詞。二祖不曾問著一句。還喚達磨作不為人得麼。喚二祖做不求師得麼。山僧每至說著古聖做處。便覺無地容身。慚愧後人軟弱。又況百味珍饈。遞相供養。道我四事具足。方可發心。只恐做手脚不迭。便是隔生隔世去也。時光似箭。疾為可惜。雖然如是。更在他人從長。

相度山僧也。強教徐不得。諸仁者。還見古人偈麼。山田脫粟飯。野菜淡黃羹。喫則從君喫。不喫任東西。伏惟同道各自努力。珍重。コレスナハチ。祖宗單傳ノ骨髓ナリ。高祖ノ行持オホシトイヘトモ。シハラクコノ一枚ヲ舉スルナリ。イマワレラカ晩學ナル。芙蓉高祖ノ芙蓉山ニ修練セシ行持。シタヒ參學スヘシ。ソレスナハチ祇園ノ正儀ナリ。洪州江西開元寺大宋禪師。諱道一。漢州十方縣人ナリ。南嶽ニ參持スルコト十餘載ナリアルトキ。郷里ニカヘラントシテ。半路ニイタル。半路ヨリ

カヘリテ焼香禮拜スルニ。南嶽チナミニ偈ヲツ
 クリテ馬祖ニタマフニイハク。勸君莫歸郷歸郷
 道不行。竝舍老婆子。説汝舊時名。ゴノ法語ヲタマ
 フニ。馬祖ウヤマヒタマハリテ。チカヒテイハク
 ワレ生生ニモ漢州ニムカハサラント。誓願シテ
 漢州ニムカヒテ一步ヲアユマス。江西ニ一住シ
 テ。十方ヲ往來セシム。ワツカニ即心即佛ヲ道得
 スルホカニサラニ一語ノ爲人ナシ。シカアリト
 イヘトモ。南嶽ノ嫡嗣ナリ。人天ノ命脈ナリ。イカ
 ナルカコレ莫歸郷。莫歸郷トハイカニアルヘキ

ソ。東西南北ノ歸去來。タタコレ自己ノ倒起ナリ。
 マコトニ歸郷道不行ナリ。道不行ナル歸郷ナリ
 トヤ行持スル。歸郷ニアラサルトヤ行持スル。歸
 郷ナニニヨリテカ道不行ナル。不行ニサヘラル
 トヤセン。自己ニサヘラルトヤセン。竝舍老婆子
 ハ。説汝舊時名ナリトハイハサルナリ。竝舍老婆
 子。説汝舊時名ナリトイフ道得ナリ。南嶽イカニ
 シテカコノ道得アル。江西イカニシテカコノ法
 語ヲウル。ソノ道理ハ。ワレ向南行スルトキハ。大
 地オナシク向南行スルナリ。餘方モマタシカア

ルヘシ。須彌大海ヲ量トシテ。シカアラスト疑殆
シ。日月星辰ニ格量シテ。猶滯スルハ小見ナリ。
第三十二祖大滿禪師ハ。黃梅人ナリ。俗姓ハ周氏
ナリ。母ノ姓ヲ稱スルナリ。師ハ無父而生ナリ。夕
トヘハ李老君ノコトシ。七歳傳法ヨリノチ。七十
有四ニイタルマテ。佛祖正法眼藏。ヨクコレヲ住
持シ。ヒソカニ衣法ヲ慧能行者ニ付屬スル。不群
ノ行持ナリ。衣法ヲ神秀ニシラセス。慧能ニ付屬
スルユエニ。正法ノ壽命不斷ナルナリ。
先師天童和尚ハ。越上人事ナリ。十九歳ニシテ。教

學ヲステテ參學スルニ。七旬ニオヨンテナホ不
退ナリ。嘉定ノ皇帝ヨリ紫衣師號ヲタマハルト
イヘトモ。ツヒニウケス。修表辭謝ス。十方ノ雲衲
トモニ崇重ス。遠近ノ有識トモニ隨喜スルナリ。
皇帝大悦シテ御茶ヲタマフ。シレルモノハ奇代
ノ事ト讚歎ス。マコトニコレ眞實ノ行持ナリ。ソ
ノユエハ。變名ハ犯禁ヨリモアシシ。犯禁ハ一時
ノ非ナリ。變名ハ一生ノ累ナリ。オロカニシテス
テサルコトナカレ。クラクシテウシルコトナカ
レ。ウケサルハ行持ナリ。スツルハ行持ナリ。六代

ノ祖師オノオノ師號アルハ。ミナ滅後ノ救謚ナリ。在世ノ愛名ニアラス。シカアレハ人ミヤカニ生死ノ愛名ヲステテ。佛祖ノ行持ヲ子カフヘシ。貪愛シテ禽獸ニヒトシキコトナカレ。オモカラサル。吾我ヲムサホリ變スルハ。禽獸モソノオモヒアリ。畜生モソノココロアリ。名利ヲスツルコトハ人天モマレナリトスルトコロ。佛祖イマタステサルハナシ。アルカイハク。衆生利益ノタメニ。貪名愛利ストイフ。オホキナル邪説ナリ。附佛法ノ外道ナリ。謗正法ノ魔黨ナリ。ナンチイフカ

コトクナラハ。不貪名利ノ佛祖ハ。利生ナキカ。ワラフヘシワラフヘシ。又不貪ノ利生アリ。イカン。又ソコハクノ利生アルコトヲ學セス。利生ニアラサルヲ利生ト稱スル魔類ナルヘシ。ナンチニ利益セラレン衆生ハ。墮獄ノ種類ナルヘシ。一生ノクラキコトヲカナシムヘシ。愚蒙ヲ利生ニ稱スルコトナカレ。シカアレハ師號ヲ恩賜ストモ。上表辭謝スル。古來ノ勝蹟ナリ。晚學ノ參究ナルヘシ。マノアタリ先師ヲミル。コレ人ニアフナリ。先師ハ十九歳ヨリ。離郷尋師。辨道功夫スルコト。

六十五載ニイタリテ。ナホ不退不轉ナリ。帝者ニ親近セス。帝者ニミエス。丞相ト親厚ナラス。官員ト親厚ナラス。紫衣師號ヲ表辭スルノミニアラス。一生マダラナル袈裟ヲ搭セス。ヨノツ子ニ上堂入室。ミナクロキ袈裟襪子ヲモ子井ル。衲子ヲ教訓スルニイハク。參禪學道ハ。第一有道心。コレ學道ノハシメナリ。イマ二百來年。祖師道スタレタリ。カナシムヘシ。イハンヤ一句ヲ道得セル皮袋スクナシ。某甲ソノカミ徑山ニ掛錫スルニ。光佛照ソノトキノ粥飯頭ナリキ。上堂シテイハク。

佛法禪道。カナラスシモ。佗人ノ言句ヲモトムヘカラス。タタ各自理會。カクノコトクイヒテ。僧堂裏都_レ不管ナリキ。雲水兄弟也。都_レ不管ナリ。祇管與官客相見追尋スルノミニナリ。佛照コトニ佛法ノ機關ヲシラス。ヒトヘニ貪名愛利ノミニナリ。佛法モシ各自理會ナラハ。イカテカ尋師訪道ノ老古錐アラシ。眞箇是光佛照不_レ曾_テ參禪也。イマ諸方長老無道心ナル。タタ光佛照箇兒子也。佛法那得佗手裏有_レ可惜可惜。カクノコトクイフニ。佛照兒孫才ホク。キクモノアレドウラミス。又イハク。參禪者

身心脱落也。不用燒香禮拜。念佛修懺看經。祇管打坐始得。マコトニイマ大宋國ノ諸方ニ。參禪ニ名字ヲカケ。祖宗ノ遠孫ト稱スル皮袋。タタ一二百ノミニアラス。稻麻竹葦ナリトモ。打坐ヲ打坐ニ勸誘スルトモカラ。タエテ風聞セサルナリ。タタ四海五湖ノアヒタ。先師天童ノミナリ諸方モオナシク天童ヲホム。天童諸方ヲホメス。又ヘテ天童ヲシラサル大刹ノ主モアリ。コレハ中華ニウマレタリトイヘトモ。禽獸ノ流類ナラン。參スヘキヲ參セス。イタツラニ光陰ヲ蹉過スルカユ

エニ。アハレムヘシ天童ヲシラサルヤカラハ。胡說亂道ヲカマヒスシクスルヲ。佛祖ノ家風ト錯認セリ。先師ヨノツ子ニ普説ス。ワレ十九載ヨリコノカタ。アマ子ク諸方ノ叢林ヲフルニ。爲人師ナシ。十九載ヨリコノカタ。一日一夜モ不礙蒲團ノ日夜アラス某甲未住院ヨリコノカタ。郷人トモノカタリセス。光陰ヲシキニヨリテナリ。掛錫ノ所在ニアリ菴裏寮舎。スヘテイリテミルコトナシ。イハンヤ遊山翫水ニ功夫ヲツヒヤサンヤ雲堂公界ノ坐禪ノホカアルヒハ閣上アルヒハ屏

處ヲモトメテ。獨子ユキテ穩便ノトコロニ坐禪ス。ツ子ニ袖裏ニ蒲團ヲタツサヘテ。アルヒハ巖下ニモ坐禪ス。ツ子ニオモヒキ金剛座ヲ坐破セント。コレモトムル所斯ナリ。醫肉ノ爛壞スルトキトキモアリキ。コノトキイヨイヨ坐禪ヲコノム。某甲今年六十五載。老骨頭懶。不會坐禪ナレトモ。十方兄弟ヲアハレムニヨリテ。住持山門。曉諭方來。爲衆傳道ナリ。諸方長老。那裏有什麼佛法ナルユエニ。カクノコトク上堂シ。カクノコトク普説スルナリ。又諸方ノ雲水ノ人事ノ産ヲウケス

趙提舉ハ嘉定聖主ノ胤孫ナリ。知明州軍州事。管内勸農使ナリ。先師ヲ請シテ州府ニツキテ陞座セシムルニ。銀子一万錠ヲ布施ス。先師陞座了ニ。提舉ニムカフテ謝シテイハク。某甲依例出山陞座。開演正法眼藏。涅槃妙心。謹以薦福先公冥府。但是銀子不敢拜領。僧家不要這般物子。千万賜恩。依舊拜還。提舉イハク。和尚下官忝以皇帝陛下親族到處且貴。寔具見多。今以先父冥福之日。欲資冥府和尚如何不納。今日多幸。大慈大悲。卒留小覲。先師曰。提舉台命且嚴。不敢遜謝。只有道理。某甲陞座説

法提舉聽聽得否。提舉曰。下官只聽歡喜先師イハク。提舉聰明。照鑑山語。不勝惶恐。更望台臨。鈞候万福。山僧陞座。時說得甚麼法。試道看。若道得拜領銀子一万錠。若道不得。便府使收銀子。提舉起向先師曰。卽辰伏惟和尚法候動止万福。先師イハク。這箇是舉來底。那箇是聽得底。提舉擬議先師イハク。先公冥福圓成。十リ嚫施。ハ且待先公台判。カクノコトクイヒテ。ス十八千請暇スルニ。提舉イハク。未恨不領。且喜見師。カクノコトクイヒテ。先師ヲオクル。浙東浙西ノ道俗。オホク讚歎ス。コノコト平

侍者カ日録ニアリ。平侍者イハク。這老和尚不可得人。那裏容易得見。タレカ諸方ニウケサル人アラシ。一万錠ノ銀子。ウルキ人ノイハク。金銀珠玉コレヲミンコト糞土ノコトクミルヘシ。タトヒ金銀ノコトクミルトモ不受ナラン。ハ衲子ノ風ナリ。先師ニコノ事アリ。餘人ニコノコトナシ。先師ツ子ニイハク。三百年ヨリコノカタ。ワカコトクナル知識イマタイテス。諸人審細ニ辨道功夫スヘシ。先師ノ會ニ。西蜀ノ綿州人ニテ。道昇トテアリシ。ハ道家流ナリ。徒黨五人トモ二千カフテ

イハク。ワレラ一生ニ佛祖ノ大道ヲ辨取スヘシ。サラニ郷土ニカヘルヘカラス。先師コトニ隨喜シテ。經行道業トモニ衆僧ト一如ナラシム。ソノ排列ノトキハ。比丘尼ノシモニ排立ス。奇代ノ勝躅ナリ。又福州ノ僧ソノ名善如チカヒテイハク。善如平生サラニ一步ヲミナミニムカヒテウツスヘカラス。モハラ佛祖ノ大道ヲ參スヘシ。先師ノ會ニ。カクノコトクノタクヒ。アマタアリマノアタリ。ミシトコロナリ。餘師ノトコロニナシトイヘトモ。大宋國ノ僧宗ノ行持ナリ。ワレラニコ

ノ心操ナシ。カナシムヘシ。佛法ニアフトキナホシカアリ。佛法ニアハサラントキノ身心。ハチテモアマリアリ。シツカニオモフヘシ。一生イクハクニアラス。佛祖ノ語句。タトヒ三三兩兩ナリトモ。道得センハ佛祖ヲ道得セルナラン。ユエハイカン。佛祖ハ身心如一ナルカユエニ。一句兩句。ミナ佛祖ノアタタカナル身心ナリ。カノ身心キタリテワカ身心ヲ道得ス。正當道取時。コレ道得キタリテ。ワカ身心ヲ道取スルナリ。此生道取累生身ナルヘシ。カルカユエニ。ホトケトナリ。祖トナ

ルニ佛ヲコエ祖ヲコユルナリ。三三兩兩ノ行持ノ句ゾレカクノコトシ。イタツラナル聲色ノ名利ニ馳騁スルコトナカレ。馳騁セサレハ佛祖單傳ノ行持ナルヘシ。ススムラクハ大隱小隱一箇半箇ナリトモ。方事万縁ヲナケステテ。行持ヲ佛祖ニ行持スヘシ。

正法眼藏行持

仁治三年壬寅四月五日書于觀音導利興聖密林寺

明治廿四年二月廿五日印刷
 明治廿四年二月廿六日出版

版權所有

東京芝區榮町三番地

曹洞宗務局學務課

訂正者

山口縣平民

弘津說三

東京芝區榮町三番地寄留

森江佐七

東京麻布區飯倉町五丁目四番地

長野縣平民

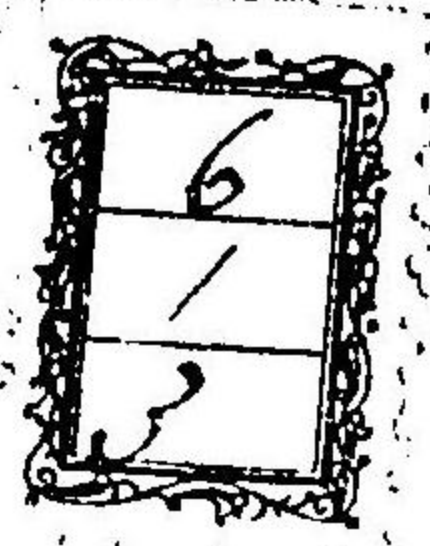
今村金治郎

東京芝區榮町下町四丁目壹番地寄留

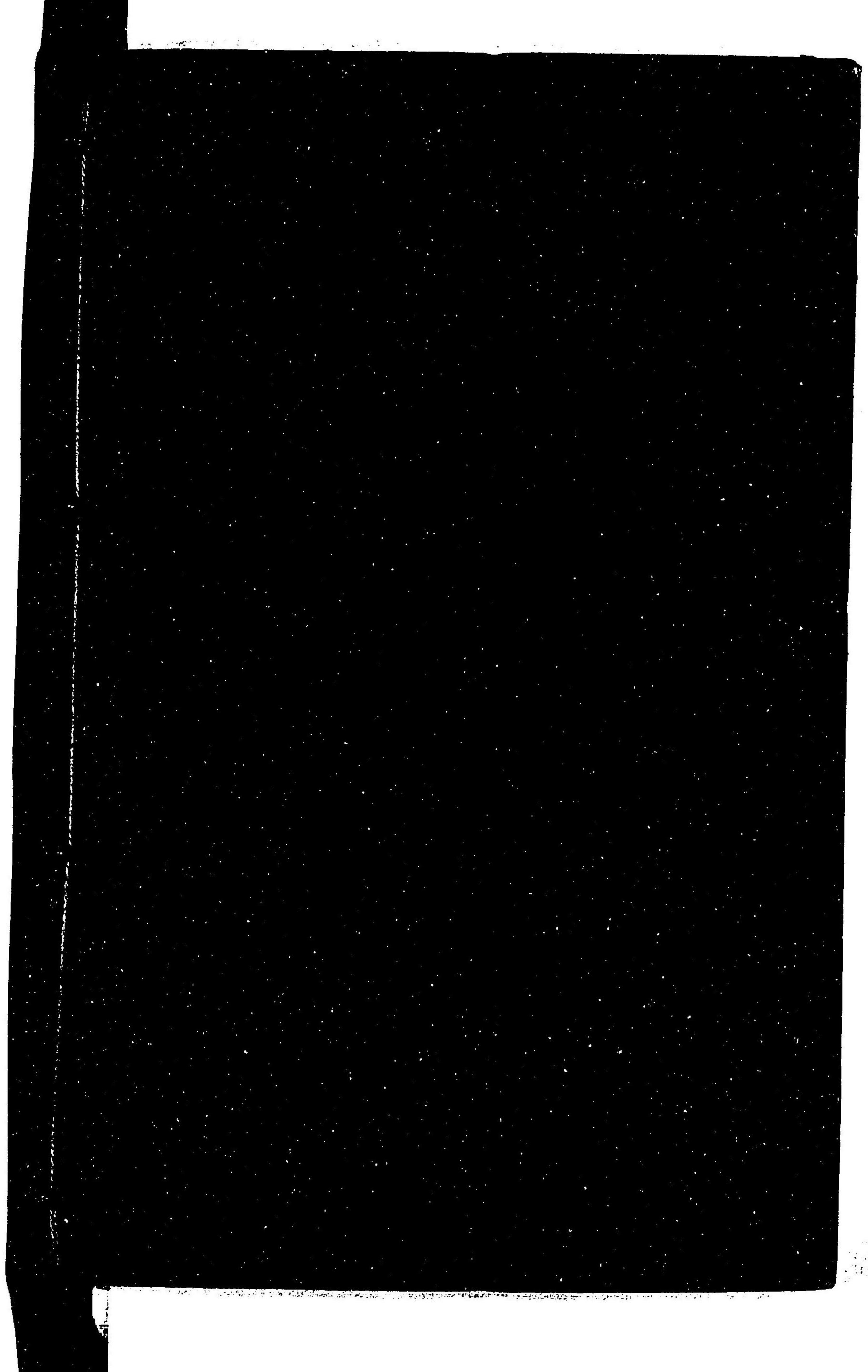
右代表者

發行兼
印刷者

同



6
J



6

3

019528-000-3

6-3

正法眼蔵仏向上事卷・行持卷

曹洞宗務局学務課/訂

M24.2

ABG-0265

